

日本粧業速報

日刊し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可 定価 1カ月 1,000円 6カ月 5,200円 (送料共)

発行所

日本粧業会 出版部

東京 中央区日本橋馬喰町 3-3

電話 兜町 劔 9146(代表) -9番

大阪 東区内本町橋詰町 30番地

本町橋ビル 電話 東 01568番

編集印刷発行人 竹内 孝

昭和三十五年十二月一日(木曜日) 第二七五号

三大都市十月の景況

小売だけは伸びを示す

化粧品店の大部分が売上げ増を回答

中小企業庁が日本商工会議所とタイアップして、東京・大阪・名古屋三大都市の中小企業を対象に行なった景況調査の十月分がまとまった。

今回の調査企業は、一五二八件で、製造業四三三、卸売業五五一、小売業五四四を対象に、それぞれに前月と比較した当月の販売額、在庫額、仕入単価などが、増加したか、減少したかを回答させている。また、前年同期と比較した景況、十月をもとにした向う三カ月の予想も回答させている。

回答は例によつて、調査項目毎に、増加または騰貴、不変、減少または下落の三大別で行なわせている。(従つて後掲の数字は、仮りに前月と比べた販売額で増加が六五%とある場合、化粧品小売業なら、その業種全体の回答のうち六五%が売上の伸びを回答したということである)

これによる十月の景況は、製造業、卸売業が大した変化がないにもかかわらず、小売業が伸びていることが分る。向う三カ月の予想は卸・小売とも強気である。

化粧品小売業の場合は、前月に比べても、前年同期に比べても、大部分が売上げ増を回答している。

以下、化粧品小売業の項目別回答比率。

▼前月と比較した十月の景況 Ⅱ 販売額 Ⅱ 増加と回答した企業が全体の七〇%、不変二五%、減少五% (以下増加、不変、減少、%などの字句略)。商品手持額 Ⅱ 四五、五〇、五。仕入額 Ⅱ 五五、三五、一〇。▼前年同月との比較 Ⅱ 販売額 Ⅱ 八〇、五、一五。販売単価 Ⅱ 一〇、八〇、一〇。▼向う三カ月の推移予想 Ⅱ 前年同期と比較した予想 Ⅱ 七五、一五、一〇。十月をもとにした予想 Ⅱ 販売額 Ⅱ 八〇、二〇、〇。仕入額 Ⅱ 六五、三〇、五。販売単価、仕入単価とも不変。

全日本石鹼協の渡米視察団五氏帰る

全日本石鹼協会の米国牛脂視察団の本郷(ライオン油脂、団長)、木本(日本石鹼)、鎌田(工業会専務理事)、水上(輸出入協、三菱)高岡(丸見屋)五氏は、去る十一月一日羽田発渡米以来、全米各地を視察中であったが、卅日午前十時羽田着ペンアメリカン機で帰国した。空港には業界関係者多数が出迎え、ロビー控室で、丸見屋衣笠副社長の歓迎挨拶があつて、本郷団長は『出発以来スケジユ

ール通りに各地を廻り、相当な強行軍だったが、五名とも元気で帰って参りました。私どもは三つの目的、すなわち①親善の度を深め取引がスムーズに行われること②PR費の援助を引続き仰ぐこと③米国の市場、工場を視察して理解すること、この三つの使命を果し得たものと思つている』と挨拶、一同ビールで乾杯の後、解団した。

配送難に悲鳴・紙商組合で即日配達お断り

東京都内の交通事情は新道路交通法の施行を前にしてマヒ寸前の様相を呈し、新法の施行によりこの交通難がどの程度緩和されるか期待される一方、駐車、荷物積降その他の制限が強化される結果、一部には現状に倍加する窮屈さも予想されているが、東京都紙商組合では「配送の合理化につきお願い」として各関連団体、取引先に次の要旨を文書で訴え、その協力を求めた。

- 一、東京紙商は註文品の配達には能う限り努力して来たが、交通事情のため軽トラック一日の稼働は二回ないし三回が精一杯に能率が低下している。
- 二、注文が著しく小口化して一層配達の困難を助長している。
- 三、倉庫への商品引取にも常用運送業者の要員難のため、増車もできず運賃値上げを超越して積合せの配達は引受けない現状である。
- 四、従つて注文はなるべく早目に、遅くも所要の前日までに、小口注文は取まとめて注文頂きたい。即日配達は今後は事実不可能であるから御協力頂きたい。

長野県卸「県下業界粛正」の研究会を開催

長野県化粧品卸組合(八田理事長)では同県日用雑貨卸組合後援で、来る五日午前十時半長野市商工会議所会議室に有力メーカー、県下小売代表等を招き、研究会を開く。議題は『変貌する県下の業界を如何に粛正すべきか』の標題の下に、①県下業界の情況報告②各本舗の方針③組合に対する要望④本舗に対する要望⑤今後いかに対処すべきかの五項目。

花王石鹼から住いの洗剤「マイペット」

花王石鹼から住居の洗剤「マイペット」が発売される。これによつて、衣類の洗剤ブルーワンダフルなど、食生活の洗剤ワンダフルKに加え、衣食住三つの洗剤が出そろつたことになる。マイペットは缶入三五〇CC、小売一〇〇円、卸八〇円、一梱二打入。販売は一般花王石鹼同様のルートで行われる。

衿神から「サイロライターオイル」を発売

衿神本舗二葉化学K・Kからこの程「サイロライターオイル」百CC入七十円が新発売された。同品は直径約三センチ、高サ十二センチの丸型で、持ち良く使いよいライター油缶。価格も七十円の値頃品。

ピアス本舗開梱サービスはがき当選者決る

【大阪発】ピアスクリーム秋季特売に同梱され好評を博した開梱サービスはがきは、その後続々と本舗に送られ、回収率八割以上という好成绩を納めたが、その抽せん会が十一月十五日ピアス本舗社会議室で、警官二名立会のもとに行われ、幸運の当せん者が決定した。ピアスでは、全当せん者に通知を出す他、特別賞、一等は賞品、二、三等はナイシコールの引換券を届ける。

大阪・高木商店の新築社屋披露(十二月三日)

【大阪発】大阪南久宝寺一丁目有名化粧品問屋KK高木商店(社長高木孝雄氏)では今春以来社屋の新築を急いでいたが、このほど完成、新築披露を十二月三日に行う。

KK寺内貿易部「寺内通商KK」と改称

【大阪発】大阪の装粧品卸KK寺内(社長寺内石夫氏)の貿易部、曉産業株式会社では、事業の発展に伴い十二月一日を期し、寺内通商株式会社と新社名に改称、新発足することになった。

丹頂本舗西村専務卅日夜羽田へ帰着

丹頂本舗西村育雄氏は去る十月十四日羽田発パリで開かれた国際青年会議所に出席その後ヨーロッパ各地視察中であつたが、三十日午後十時廿五分アメリカ經由日航機にて羽田帰着、翌一日東京滞在、二日第二こだま号で帰阪する。

鈴木マックス社長帰国、空港で記者会見

東京マックス社長鈴木間老氏は、かねてアメリカ、中南米市場視察中であつたが、卅日午後五時半B・O・A・C機で羽田空港着帰国した。なお、記者会見は同日六時から空港ロビーにおいて行われた。

セーヌ本舗からヘアークリームなど発表

セーヌ整髪料本舗東武化粧工業株式会社では、代理店・販売店などの意向を反映し、堅実な経営方針で実績をあげているが、近く消費者に喜ばれるサービス品として、セーヌ香油、ヘアークリーム、ヘアートニックを新発売する模様である。

大日エアゾール工業の電話変更 大日本エアゾール工業KK(東京都墨田区吾嬬町東七ノ一)では、十二月一日から次の通り電話番号が変更になる。

△六一二局二一四一(代表)、二一四二、二一四三、六一一局五六〇五(夜間専用)

勤続従業員を表彰

ジュジュ本舗創業十四年記念の式典
 ジュジュ本舗寿化学株式会社では創業十四年、十二月一日が創業記念日に当るので、その前日十一月三十日午後一時から同本社で式典を行い、永年勤続従業員の表彰を行った。

名古屋装粧品見本市まずは上々の景気

名古屋装粧品卸協同組合主催の見本市は、既報の通り去月廿二、三两日にわたつて、駅前豊田ホール六階で開催。初日は雨天だったが、午前九時には早くも市内、近在の客が押しかけて、出品店が、かえつてあわてさせるという有様、出品商品はアクセサリー類を中心にネツカチーフ、化粧具類、手袋、靴下、ハンカチーフ、正月向日本髪用品、下着及び附属品、年末贈答用品など豊富な品ぞろいで、そのため会場が少し手狭な感があつたが、何れにしても両日ともまずは上々の景気であつた。

同友会近畿会、来月五日に総会開く

【大阪発】同友会近畿会では来る十二月五日正午から東区内本町コクサイホテルで総会を開く。

アメリカ来春の流行色 バイブラント パステル カスター

アメリカ流行色協会では、来春のアメリカにおける婦人装身具類一般の流行色は、バイブラント・パステルカラーが中心となるだろうといつている。

バイブラント・パステルカラーというのは、いわゆるパステルカラー（深みのある淡く柔かい色）と同系であり、その明度の高さ（明るさ）が特に強調された色相のことで、“いきいきした明るい色”と同協会は説明している。とりわけ注目すべきはブルー、茶、ピンクの三カラーグループ。ブルー系では、デイープシーとよばれる明るい水色をはじめオリエント、パンジエントローヤル。ピンク系では、シヨックピンク（又はダーリングピンク）やローズ系に近いリオローズ。これらピンク系はパリあたりでも流行しそうだという。話題の流行色、ブラウンは来年はハネーゴールド、トツパーズタン（黄玉色）にかわるだろう。これは要するに小麦色であるが、従来の色相と微妙な相違があるという。

ところで“バイブラント”とか“パンジエント”“シヨックピンク”など耳慣れない言葉が多いが、これらはいずれもアメリカで生まれた最新の色調で、テレビのシヨッキングな場面から次々に名付けられた心理的なものであるという。

このほか、流行色となりそうな色はオレンジ、サンゴ色など。

日本粧業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可 定価 1ヵ月 1,000円 6ヵ月 5,200円 (送料共)

発行所

日本粧業会 出版部

東京 中央区日本橋馬喰町 3-3

電話 兜町(内) 9146(代表) -9番

大阪 東区内本町橋詰町 30番地

本町橋ビル 電話 東911568番

編集印刷発行人 竹内 孝

昭和三十五年十二月二日(金曜日) 第二七六号

ヘアダイ イパーマ 液の事故保証制度

大阪美容組合で今月からいよいよ実施

ヘアダイやパーマ液を日常使用する美容業者の組合が、一般の障害保険のように、自分たちの使用するこれらの商品で、万一、脱毛や皮膚障害などの事故が発生した場合、治療や賠償金の負担を組合の共済制度で軽減しようとするこゝに注目されている。

この組合は、大阪府美容環境衛生組合(理事長今井豊氏)で、去月中旬の理事会に「コールド液及び毛染液の事故保証制度」の試案を提示、多数の賛成があつて決定したものである。同組合では直ちに各組合員宛、十二月一日から実施する旨通知、同時に現在組合員と取引ある製造業者が何社あり、その社名、薬液名など、製造業者の実態を組合に報告するよう要請している。組合では、この調査結果にもとづき、この制度への協力を製造業者に依頼するわけであるが全国を市場とするような業者の場合、大阪という一地域の取引先に対してこのような特例を承認するかどうかが問題とみられている。方法は、組合が製造業者に対し、コールド・パーマ液には一枚二円五十銭、ヘアダイには一枚十円の証紙を売渡し、製造業者が、この証紙をビン一本に一枚貼付して組合員に納品するもの。

同組合がこの制度を採用するに至つた動機は、趣旨書でみると次のようである。

私達美容業者は、資本の蓄積もない零細企業が非常に多く、コールド・パーマ、毛染等で事故が起つた場合、一番迷惑を蒙る直接被害者は、御客様と美容業者です。この場合、事故の起つた美容院が悪宣伝されたりして営業の不振となり、ひいては閉店というような事態に陥入ることをも考慮せねばなりません。このような場合だれが責任をもつて善処してくれるでしょう。最近では奈良県で脱毛事故が発生いたしました。万一事故が起つた場合、金銭的・精神的に甚大な被害を蒙る組合員を、皆様の御協力によつてこれらの被害を軽減し、組合員の力になるのが組合です。(中略) 組合では、早急

に保証制度の実施に移りたいと存じております。

保証制度の実施方法案

(イ)保証証紙 組合は、コールド液には一枚二円五十銭、毛染液には一枚十円の証紙を材料商に売渡す。材料商はこの商紙をビン一本につき一枚宛貼付して組合員に納品するものとする。

(ロ)保証委員の選任及び保証方法 組合役員中より保証委員三名、材料商側より三名計六名を選任し、万一事故発生した場合には、この委員が被害状況の原因等を調査し被害者には納得の行くよう円満なる解決を図るものとする。

(ハ)薬液に対する検査及び操作研究方法 薬液より随時適量を抜きとり品質試験を行う。又店主、従業員に対しては、操作方法に対し再教育を行うものとする。

(ニ)収入金の管理及び使途 証紙による収入金の処理は別途会計とし、組合が管理する。使途に対しては保証と薬液事故防止に重点を置くものとする。

(ホ)証紙貼付の実態調査 各支部長を証紙調査委員として各店舗に立入り、証紙貼付の有無の調査又は指導をする。この場合、支部長に証紙調査委員証を発行する。

(ヘ)保証薬液使用店 顧客に対して信用度を高める手段として、店舗に厚生省指定基準認可薬品使用店という名称を表示する。

(ト)材料商社名及び薬液品名調査 本制度実施に当つて納入先の商社名と薬液品名の実態を完全に調査しなければ本制度の運営は出来ません。従つて組合員は、正確なる資料を報告するものとする。

(チ)本制度は十二月一日より実施するものとする。

東化工、商標登録問題で当局の講演をきく

東京化粧品工業会では一日午後二時から日粧ホールに会員メーカーを招き、商標登録審査基準をめぐる諸問題について、特許庁村松商標課長他係官から、新法の運用方針など講演をきいた。

日本油脂KK一日から家庭品部を新設

日本油脂株式会社では、一日から家庭品部(販売、業務、宣伝の三課)を新設、部長に熊沢季雄氏を任命した。これにより石鹼洗剤等の営業は、営業部から分離し家庭品部扱いとなり、また東京支店を廃止し、業務は従来の営業部、家庭品部に吸収される。

丹頂の西村育雄専務取締役帰る(三十日夜)

KK丹頂専務取締役西村育雄氏は、パリで開催の国際青年会議所世界大会出席後、欧州各地を視察中のところ去る十一月卅日午後十一時二分、無事アメリカ經由日航機で帰国した。空港には同社宮原東京支店長夫妻、取引先の朝日商会中沢社長ら多数が出迎えた。

マックスの鈴木、白石両社長、米国から帰る

東京マックス社長鈴木間彦、関西マックス社長白石辰男両氏は、十月廿六日より米国マックス本社の招きで約一カ月間にわたり、米国全土、中南米市場を視察中であつたが、十一月三十日午後五時半B・O・A・C機で羽田空港着無事帰国した。空港ロビーには、鈴木社長夫人をはじめ社員、関係者約百名近くがためかけて盛んな歓迎ぶりを見せるうちに鈴木、白石両氏が日焼けした顔をにこやかにほころばせながら帰着、歓迎にこたえていた。なお、記者会見は午後六時より空港富士銀行ロビーで行われた。

鈴木社長談 マックス本社に行つてまずおどろいたことは工場施設の広大さで、建坪約二十万坪の近代設備を誇る工場内は、自動車で往復して用務を足している有様である。製品の主力はやはり色もののメーキャップ類に重点がおかれていた。次に感じたことはアメリカ人が勤勉であるということ、実によく働らいている。これが豊富な物量にプラスされてこそ、現在のすばらしい経済力を生んだのだということを感じると共に、日本人も大いに学ぶべき点があると考えた次第である。

全広連から小冊子「広告の自主規制」を配布

最近、広告活動のすばらしい伸展にともない、公正取引委員会の規制問題をはじめ、各方面から広告に対する批判、制約もしくは反広告的意見が高まつているが、これらに対し広告主の全国的連合会である全広連は、このほど、そうした空気は近代広告への無理解や偏見にもとづくものが多いので、これらに対し広告界が永年つゞけて来た自主規制の努力を訴え、啓蒙の一助にするため、広告界の自主的浄化活動の概要と広告倫理規定をまとめ小冊子「広告の自主規制」をつくり、公正取引委員会、通産省、生産性本部その他消費者団体などに配布した。

ミツワ石鹼ラツシークイズ当選者きまる

青少年少女の人気を反映して多数の応募者

ミツワ石鹼本舗丸見屋では、創業百年を記念して六地区においてラツシークイズを行つていたが、このほど全部審査を終り、次の各地区当選者を決定した。「名犬ラツシー」は、すでに三年にわたつて放送され、ますます視聴卒が高まつているが、今回もそれを反映して多数の応募があり、ことに青少年少女の間に白熱の人気がうかがわれた。

ラツシークイズ当選者

(東京地区) 清水則男(10才) 川崎市藤崎町三ノ三五(北海道地区) 岡田智己(6才) 札幌市北二十三条東一丁目(静岡信越新潟地区) 戸谷俊一(13才) 小諸市市町(名古屋地区) 伊藤和行(12才) 亀山市中ノ庄町七二四(大阪山陽地区) 沢田敬三(12才) 大阪市住吉区帝塚山東四の三七(福岡・長崎地区) 目下部正代(10才) 福岡市駿河谷一。

昭和36年恒例業界連合新年会

昭和三十六年の恒例・業界連合新年会は、次の要領で開催することとなり、関係団体でそれぞれ準備を進めており、「同業和親のためふるって多数御参加下さい」と希望している。

日時 昭和三十六年一月六日(金曜日)午後四時。

会場 第一ホテル(新館)

会費 金二一十円。

なお共催団体は、東京化粧品工業会、東京化粧品歯磨卸商組合、東日本歯磨工業会、財団法人日本粧業会となっている。

「今夜御期待あれライフルマン」サンスター提供TV

サンスター歯磨本舗では十一月三十日(水)午後七時半からのゴールデンアワーに東京放送テレビをキーステーションとする全国ネットワークで新番組「ライフルマン」を提供放送した。ライフル銃の名人正義漢と子役登場の西部劇で、ガンブームの折から回を重ねるにつれて大人にも小供にも聴視率を高めるものと思われる。毎週水曜日午後七時半六チャンネルで放送。なお、この放送開始に当り同社宣伝部では関係各方面に電報で「今夜七時半六チャンネルを御期待あれライフルマン」と打電、何事ならんとダイアルを入れさせ、新しの電報戦術で効果をあげた。

関西で四年ぶりにネオンコンクール復活

【大阪発】関西ネオン協同組合(大阪六十、京都十三、神戸六、計七十九社のネオン建設業者で結成)では、来る十日ごろ、都市の夜空を美しく彩るネオンのコンテストを行うこととなった。現在京阪神地区のネオンサインは、こゝ一、二年のうちに急激に増加し、大阪市内だけでも、主なもの千五百を越え、しかも広告塔は高さ二十メートル、ネオン管も二十四色、一カ月の電気代十五万円と大型化し、最近夜のものという観念から脱け出て昼間も美しい広告塔になつている。しかし、商戦の激化につれて、これら広告塔が都市美の上から満足といえないものも多いので、都市美を保つ近代都市にふさわしいネオン塔の製作をねらつて、四年ぶりにネオンコンテストを復活、ネオンのデザインと色彩について採点、研究、反省の資料とし、東京オリンピックに備えて、都市の夜をかざるにふさわしいものにしよという主旨からである。

ジュジュ本舗から主婦会館に緞帳寄贈

ジュジュ本舗では、東京四谷の主婦会館ホールに美事な緞帳を寄贈、十一月三十日午後二時から同ホールにおいて関係者多数が出席して寄贈披露パーティを催し、本舗からは中野宣伝部長が出席した。

日本粧業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可 定価 1ヵ月 1,000円 6ヵ月 5,200円 (送料共)

発行所

日本粧業会出版部

東京 中央区日本橋馬喰町 3-3

電話 兜町 9146(代表) -9番

大阪 東区内本町橋詰町 30番地

本町橋ビル 電話 東01568番

編集印刷発行人 竹内孝

昭和三十五年十二月五日(月曜日) 第二七七号

輸出前年比一〇・四%増す

七―九月の化粧品・琉球がトップ

東京化粧品工業会から卅五年七―九月の化粧品輸出入実績が発表された。輸出総額は二億七千五百円で前期(四―六月)比二百七万(〇・八%)増、前年同期比二千五百四十三万円(一〇・四%)増となつている。地域別では琉球列島が九千六百十六万円でトップ、ついで韓国六千五百四万円、香港一千八百五十四万円、シンガポール一千四百六十万円、クウェイト一千二百卅三万円、シリア七百卅六万円、ナイジェリア五百卅万円、ガーナ四百六十二万円、マレー連邦四百萬円の順となつている。

一方、輸入額は一千五百卅二万円で、前期より百九十八万円(一一・四%)減、前年同期より十万円(〇・六%)減であつた。主な輸入先は米國、フランス、英國、西独である。次に今年一―九月の化粧品輸出実績は八億二千七百六十七万円で、前年同期比四千五百五十七万円(五・三%)増に止つた。地域別では琉球二億七千八百万円(全体の三三・六%)韓国二億一千八十万円(同二五・五%)、香港五千五百五十万円(同六・二%)の順。

七、八月の化粧品出荷実績依然増加の一途

東京化粧品工業会から卅五年七月及び八月の全国化粧品出荷実績が発表された。七月の全国化粧品出荷実績は一、八八五トン、卅五億九千四百廿六万円、八月は一、九七六トン、卅九億六千九百十四万円であつた。昨年同月比では、七月は数量二六三トン(一六・二%)増、金額六億八千二百十八万円(二三・四%)増、八月は数量一七〇トン(九・四%)増、金額四億九千七百七十五万円(一四・三%)増となつている。品目別では、七月は養毛料が昨年同月の二・三倍増加し、また油性クリーム、無油性クリーム、白粉類、口紅等も増加しており、減少したのは香水とファンデーションであつた。八月は油性クリーム、無油性クリーム、固型白粉、口紅、化粧水、養毛料等が増加しており、ポマード、香油、香水等が減少している。養毛料が急増したのは、従来資料を提出しなかつた本舗の資料が加わつたためであるという。

鉱油系洗剤は二・四倍の生産

十月の石鹼生産、出荷実績発表さる

通産省化学統計調査室から十月の石鹼生産、出荷、在庫実績が発表された。合成洗剤が相変わらず大幅な伸びを見せ、特に鉱油系洗剤が昨年同月比生産二四一%、出荷二二〇%を示しているのは注目される。実績次の通り。単位・トン、カッコ内は前年同月比%。

生産 浴用六、二五九(九七)。洗濯用一三、七五六(八五)。繊維用六二五(九四)工業用一八〇(八六)。粉末七、〇四三(九〇)。その他五五七(一五四)。計二八、四二〇(九〇)。鉱油系洗剤五、五八九(二四一)。高ア系洗剤二、九一七(一二六)。計八、五〇六(一八三)。

出荷 浴用六、四五六(九三)。洗濯一三、〇三〇(八三)。繊維用五四四(六九)。工業用一六八(七六)。粉末六、四〇六(九一)。その他四六九(一五三)。計二七、〇七三(八七)。鉱油系洗剤五、五五三(二二〇)。高ア系洗剤二、五二三(一一七)。計八、〇七六(一七三)。

東京卸、役員会十四日日粧会議室で開催

東京化粧品卸組合では、来る十四日午後二時半から日粧会議室で役員会を開き、次の事項について協議する。

(一) 廉売チラシ肅正に対する地区受持担当及び経費の件 (二) 薬事法についての件 (三) アンケートの件 (四) 新年宴会の件、その他。

中小企業振興法石鹼分科委員会を開催

中小企業振興法にもとづく石鹼分科委員会の初会合は来る七日午前十時から軽工業局第一会議室で開催する。

井田両国堂、歳暮年賀の儀礼慣行一切辞退

東京の有名化粧品卸問屋井田両国堂では、このほど取引関係のメーカー筋へ、歳暮、年賀などの儀礼的慣行一切を辞退する旨の挨拶状を送り、時節柄注目を集めた。

以下、挨拶状の全文。

拝啓 貴社益々御隆昌の事と御喜び申し上げます。

愈々本年も残り少く師走の時候となり何かと御多忙の事と御推察申し上げます。

当社も御蔭様にてメーカー皆々様の限りなき御援助御支援によりまして堅実な歩みが続けております。業界もここ二、三年来メーカー様及び問屋共々に新局面に直面し種々企業合

理化を促進しているにもかゝらず、一方販売店においてはますます競争の激烈化を加え従つて収益率は低下し優劣の度合、格差はいよいよ速度を加え、それにとまなう諸経費はますます膨張の傾向にございます。こゝにおいて当社といたしましては、例年各位様より過分の御歳暮、御年賀等の品頂戴してまいりましたが、本年から誠に勝手ではございますが、堅く御辞退申上げる所存でございます。

右趣旨御諒承下さいまして、お心遣い下さいませんよう失礼ながら書中をもつてお願い申上げる次第でございます。なお特定の社員指名の上御歳暮御年賀等の儀も平に御遠慮申上げます故重ねて御願ひ申上げます。貴社の御繁栄を心からお祈り申上げます。

敬具

薬事法改正で厚生省へ陳情

五日朝粧工連、全卸連、全小連が打ち揃つて

かねて薬事法改正につき薬効化粧品取扱いに関する業者の既得権保持のため当局へ陳情を行うよう製、配、販で協議されていたが、いよいよ粧工連、全卸連、全小連が、五日午前九時半厚生省前に勢ぞろいして、関係当局へ陳情を行うことゝなつた。

大同除虫菊上山彦寿氏に紫綬褒章

政府は二日の閣議で科学技術の振興に功績があつた紫綬、藍綬、黄綬褒章の受賞者卅五氏を決めたが、業界からライオン蚊取線香本舗大同除虫菊株式会社専務取締役上山彦寿氏が“科学技術上の優秀な発明によつて産業の発達と国民生活の改善に寄与した”功により紫綬褒章を授与されることになつた。

出来上つた全卸連常任理事「勤務評定」?書

全卸連事務局では、既報のとおり、常任理事の会議への参加や文書への回答の度合を評定した次のような「常任理事会構成員の出欠一覧表」を作成、(十二月一日付第五四号文書)大山会長名で各役員に送付した。

常任理事会構成員の出欠一覧表 十一月十日の第三回常任理事会に於いて、会議に欠席、文書に無回答の役員について協議事項(文書四八号の四)で御通知済であります。右会議の席上お尋ねのありました点につき次の一覧表により御承知願ひ上げます。

常任会構成員	1	2	3	4	5	6	7	8
大山勇次郎	○	○	○	○	○	○	○	○
蛭子幸二郎	○	○	○	○	○	○	○	○
寿原九郎	×	×	×	×	○	○	○	○
宮田清竹	○	○	×	○	○	○	○	○
中野巖	○	○	○	○	○	○	○	○
大野総一郎	○	○	○	×	○	○	×	○

橋本文平	寺島元太郎	鈴木節夫	飯田信七	井田日出男	中沢篤二郎	霜田清司	戸井田篤政	斉藤忠三郎	八田義男	川崎又吉	木村候三	林政一	野村太三郎	鈴木富三	伊藤久一郎	末広克巳	山本説次郎	戸倉富太	佐久間康徳	綾田清次郎	柴田岩男	秦十吉	瓜生去二	小坂止	渡辺辰三郎	
○	□	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

①創立総会(三五、四、一一東京) ②文書常任理事会(三五、四、一六常任理事増員回答)
 ③文書総会(第一回)(三五、四、二六及五、一九) ④常任理事会(参集第一回三五、六、二二東京) ⑤文書総会(第二回)(三五、七、一) ⑥九・一七会議(三五、九、一七大阪)
 ⑦文書総会(第三回)(三五、一〇、一五) ⑧常任理事会(参集第三回)(三五、一一、一〇東京)。○印出席又回答あり。×印欠席又は回答なし。□印代理出席但し同一団体役員の代理出席。△印代理出席但し同一商社内の代理出席。―印就任前又は退任後。
 どなたもお忙しい方ばかりで、寿原副会長の外遊による欠席とかその他病気の方もあり、止むを得ぬ要件などの多い方々が、文字通り万障繰合わせて、然も会議が遠い場所で開催されるのに態々御出席頂いたことは、業界のために尽される御熱意に対し深く敬意を表し御礼申し上げます。

会 長 大 山

大鹿永一氏

(元モンココ社長) 二日胃かいようで死去。七十才。告別式は四日午

前十時から東京都目黒区碑文谷公園傍の自宅で行われ盛儀であつた。

東京孔官堂のお年玉つき謝恩特売発表

東京孔官堂では次の規定でお年玉つき謝恩特売を実施中。らん月各種一梱毎にレナウン製ボンネル長そでシャツ一枚進呈。毎日香一〇入、五入は一梱で同二枚、進物型は一梱で一枚。君が代毎日香は一梱で同二枚。期間十二月一日から売切〆切。関東地区。また早取引二重サービスとして十二月一日から廿日まで各種取合せ十梱以上引取の場合鶴印春の懇親会へ一名招待、同卅梱以上は亀印春の懇親会へ一名招待。

セーヌ本舗から年末年始特売規定発表

セーヌ整髪料本舗から年末年始特売規定が発表された。

▼A口〓セーヌリリー二〇〇半打八四〇円、セーヌ本棒一〇〇一打八四〇円、セーヌペー
マオイル一〇〇半打四二〇円、セーヌヘヤークリーム一〇〇半打四二〇円、合計二、五二
〇円。▼B口〓セーヌ竹二立入一本一、〇〇〇円、セーヌ花二立入一本八〇〇円、セーヌ
梅二立入一本六〇〇円、合計二、四〇〇円。

上記A・B何れか一口買上毎に景品〓丸型新案三ツ組重箱一組、さらに特別サービスとし
て、セーヌ本棒一〇〇三個進呈。期間〓十一月二十日より昭和三十六年一月十五日まで。

二葉化学サイロ丸缶入新型ライター油特売

既報の通り二葉化学よりサイロ丸缶入新型ライター油が新発売されたが、本舗ではこれを
記念して次の通り特別サービスを行っている。

サイロ丸缶入新型ライター油六十円〇十一本に一本添付、なお、従来の花菱印百〇も右特
売に適用。「荷姿」サイロ七十〇一打×二十箱詰木箱入。花菱印百〇一打×十四箱詰木箱
入。「数量」五百梱。「期間」三十五年十二月一日〓翌年一月末日まで。(期間中でも定
数量売切れ次第〆切り)。

ライオン薬粧移転、総務、営業人事異動

ライオン薬粧株式会社は、今度業務の拡張に伴い、五日から左記の住所に移転した。

中央区日本橋本町二丁目六、第二服部ビル、電話(六六一)八一九二、八一九四
なお、同社では一日付けをもつて次の通り人事異動を行った。

総務部長 取締役金子三郎、営業部長代理 中江正光。

和歌山・山本商店ワンスタアホモストア招待

【大阪発】ワンスタア化粧品本舗では、去る十一月廿六、七の両日和歌山地区代理店山本
商店傘下のホモストア三十数名を白浜温泉白楽荘迎賓閣に招き、一泊の清遊懇親会を開催
した。一同は東和歌山発第二きのくに号で代理店山本満社長、本舗林専務の案内で出発、
白浜口では先発の高松担当部長、山本商店社員に迎えられ迎賓閣に到着。休憩の後午後七
時より懇親会を開き、代理店山本社長挨拶、本舗林専務の謝辞に引き続き懇親宴に移り、な
ごやかな内にも、盛会裡に終了。翌日は正午から泉都廻り、水族館、植物園など見学し再
び第二きのくに号にて帰和、無事解散した。

オペラ本舗から新しく「アイカラー」を一斉発売

オペラ化粧料本舗株式会社ニューオペラでは、最近アイメーカーヤップ化粧料の需要が急激に増大する傾向にあるところから、新しく「オペラ・アイカラー」を完成し、十二月中旬東京・大阪から一斉発売することになった。同品は、粘着力の強い落ちにくい点を特長とし、色はブルー、グレー、ブラック（いづれもダーク系）の三色、逐次色数は増やしていくもよう。小売二〇〇円。発売記念の特売は追って発表する。

セーヌ本舗からセーヌ会特定品三種新発売

セーヌ整髪料本舗から、セーヌ会特定品三種が新発売された。セーヌ本棒油一八〇CC入（S一五〇）はフゼアの香りも優雅な、消費者本位の量を増した徳用品。セーヌヘヤークリーム一五〇CC入（S二〇〇）はジャスミン系の床しい匂いのサビス品。セーヌヘヤートニック一七〇CC入（S二〇〇）はジャスミンとシブリーの二種で茶色瓶と透明瓶、本舗が絶対推奨していただけると自負する製品で、セーヌ会の特定店でのみ十二月十日より発売される。

シチズン剃刃本舗初荷謝恩セール発表

シチズン剃刃本舗ザンパー商事株式会社から、初荷謝恩セールが発表された。▼AⅡ一口内容Ⅱソフト剃刃一、〇〇〇枚・ハード剃刃一、〇〇〇枚、卸金額一〇、八〇〇円。▼景品内容Ⅱスピードレザー五〇〇本、サンラックゴールドウキスキー一本、バスタオル一枚進呈。▼BⅡ一口内容Ⅱソフト剃刃二〇〇枚三函・ハード剃刃二〇〇枚三函。▼景品内容（A Bの内いずれか一セット）ⅡA、スピードレザー三〇〇本、サンラックゴールドウキスキー一本、二〇〇番ホルダー一コ。B、スピードレザー三〇〇本、二〇〇番ホルダー一コ。「期間」昭和三十五年十二月二十日～三十六年一月十日。

ハリウッド香川白蘭会、大阪会に参加承認

【大阪発】去る九月発足した「ハリウッド香川白蘭会」では、十五日午後二時から高松市（株）富士屋商店で白蘭会世話人七名と大阪白蘭会竹中世話人、蛭子商店山本係員を招いて世話人会を開催。この日は「愛用者優待をどのようなものとするか」について話合った。竹中世話人は「いろいろな行事をグループの協力で実施して来たが、愛用者の望んでいるのはハリウッドらしい雰囲気、楽しさ、そして美容についての参考になる催しであると信じている」と述べた。これについては、結局全グループ店の協力がなければ行事は成功しないということであり、竹中世話人は大阪地区を参考にして香川県の世話人のあり方を強調した。そのほか、香川県としては来春三月十三日実施する大阪白蘭会に三百名だけ合同させてほしいと要望するが、大阪白蘭会が承認した場合、予算編成をどうするかについても検討した。なお後日、大阪白蘭会から香川白蘭会発足を祝って特に今回に限り三百名だけ参加することを承認、その旨通知した。

日本粧業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可 定価 1ヵ月 1,000円 6ヵ月 5,200円 (送料共)

発行所

日本粧業会出版部

東京 中央区日本橋馬喰町3-3

電話 兜町 079146(代表) -9番

大阪 東区内本町橋詰町30番地

本町橋ビル 電話 東01568番

編集印刷発行人 竹内孝

昭和三十五年十二月六日(火曜日)第二七八号

広瀬課長と二時間の懇談

製・配・販合同で厚生省へ新薬事法陳情

日本化粧品工業連合会、全卸連、全小連三団体は、五日午前九時半厚生省表玄関に集合、三団体合同では初の新薬事法施行に伴う薬用化粧品取扱の取扱いに関する陳情を行った。当日は(工業会)延原、都築、中山、馬場、宮崎(全卸連)大山理事長、渡辺専務(全小連)坂巻理事長、杉崎専務の九氏が参加、まず同省牛丸薬務局長に面会して馬場専務から粧工連陳情書を手渡した後、広瀬薬務課長、平瀬同課長補佐、中村技官をまじえて約二時間にわたり大要次の通り陳情及び懇談をこげた。

馬場専務 薬用化粧品が公定書外医薬品として化粧品店で扱えなくなつた場合、メーカーの取引上からも、小売店の信用問題の面からも、また一つ売れなくなることは、他の扱い商品に対する影響も大きいので、陳情書(別項)の通り善処をお願いしたい。

杉崎専務 小売店側としては、薬用化粧品はすべて公定書外医薬品として効用を大いにうたつてもらいたい、なおかつ特例販売業者としてその販売を従前通り認めてほしい。

広瀬課長 薬用化粧品が医薬部外品になる場合と公定書外医薬品になる場合とは、どちらを業界としては望んでいるわけですか。

都築(黒龍) 後者の場合には一般に売れなくなると聞いたので、薬用効果は例え限定されても医薬部外品として、どこでも販売されるように望みたい。

坂巻理事長 三号業者の許可を認められるのが一番理想的と考えている。

大山理事長 公定書外医薬品として三号業者の許可によつて販売させて頂きたい。

延原(ジュジュ) 化粧品三号、雑物三号などと各業種別の特別三号というカテゴリーをつくつたらいいと思われるが…。

広瀬課長 第一案として小売店側の要望でもある、公定書外医薬品として小売店に扱わせてほしいという考え方、第二案として、メーカー側の医薬部外品として効果はうたえなくて、も一般に売れるようにしたい、という考え方があることが分つたが、三号業者がもし認められるとすれば、現在販売されている製品で、成分とにらみ合わせてどれを部外品におとされては困るのか、具体的は資料がほしい。もう一つは、ぜひ小売店の講習会制度を実施してほしい。

渡辺専務 この講習会は厚生省の経費でやつてもらいたい、公認という形をとれないであろうか。

広瀬課長 厚生省でやることも可能であろうが、現に二号業者は自

主的に講習会を行つているので、自主的なものを実施してほしい。また、三号業者の問題であるが、新規の店には全然認めなくていいのかどうか、この点もはつきりさせてほしい。

馬場専務 小売店では、肌、頭髮などについては深い知識と経験をもつているので、薬用化粧品販売の既得権ということがいえると思う。また、新規開業店は、二―三年の経験を経て後認めるようにしてほしい。

延原 三者連名の具体的な陳情書を来週提出したいと考える。

以上会談の後正午引取つたが、来週中には三者連名による陳情書が提出される模様である。

粧工連の陳情書

昭和三十五年八月十日附にて公布された新薬事法は、明年二月上旬施行と伺つており、御当局においては、目下省令その他これが施行の細則について御熱心な御検討が続けられていることと存じます。

当連合会では、昭和三十五年八月二十二日附陳情書により六項目の意見を申述べ、その御検討御採択方御願ひ申上げましたが、そのうち第三項に「旧法に於て公定書外医薬品として取扱われていたもの内、ホルモンクリーム、色白クリーム、薬用ポマード、養毛剤、染毛剤等化粧品類似のものはずべて『医薬部外品』として取扱われたい」旨を要望致しました。この問題は化粧品製造業者のみならず、化粧品卸売業者、小売業者に取つても今後の営業の浮沈を左右する重大問題として、その成り行きに多大の関心が寄せられていることは御承知の通りであります。

当連合会が薬用化粧品をすべて医薬部外品へ移すよう要望したことは、これによつて従来三号業者として薬用化粧品を真面目に販売してきた化粧品販売業者の權益を擁護する意味が多分に含まれていたのであります。従つて、もしこれら薬用化粧品のある一部が日本薬局方外医薬品として残されるような事態が生じた場合においては、当然従来これを三号登録により販売していた化粧品販売業者に対しては、新法に規定された特例販売業者として従前通り販売出来るよう明確に定めていただきたいのであります。

その理由としては

(1) 従来化粧品販売業者が三号登録の下にこれら商品を販売していたことにより何等の事故を起していない。
(2) 消費者は化粧品店において、これと類似の薬用化粧品を買い求めることにより非常に便利をしていた。

(3) もしこれらの商品販売の既得権が奪われるような場合は、その商品の取扱い減少のみにとどまらず、これに附随して多大の売上減少が起り、営業権がせばめられ、経営に苦慮している中小零細販売業者を著しく圧迫する。

以上何卒御賢察の上、格別の御配慮を賜わりたく重ねて陳情致します。

日本化粧品工業連合会

会長 岡 井 正 衛

副会長 伊 東 栄

日本石鹼工組の中小企業経営ゼミナール 十一月十五日

日本石鹼工業組合では、来る十五日午後二時半からマーガリン工業会館（日本橋通二の三）で中小企業経営ゼミナールを開く。講師は中小企業研究所所長中島英信氏。

東京・染めもの教室西武学園で開催、盛況！

趣味と実益をかねた「ろうけつ染の楽しい染めもの教室」を各地で開催、好評を得ているみやこ染・白ダイ本舗では、十一月十三日（日曜日）、東京新聞主催・手芸教室の一部として、池袋の西武学園において開催。当日は朝からの雨にもかかわらず会場を埋めたBG若奥様方は終日ろうけつ染ののれん制作を楽しみ、予期以上の出来上りに喜んでいた。

なお、本舗ではPTA、婦人団体、一般からの講習会開催希望を希望しており、ご希望の方は「東京都中央区日本橋小舟町一の四 みやこ染・白ダイ本舗講習室」へ。

富士観スタンプ、電車内に吊りポスター

富士観スタンプKKでは、十二月から次の通り各種宣伝を行うことになった。また、これに伴って文化放送を通じて行っていた宣伝は十一月末をもつて中止した。

山手、京浜、中央線電車中吊りポスター（二日間）、都電（三日間）、地下鉄（二日間）東京都内浴場十二区はりポスター（一週間）なお、テレビ放送もコマーションフィルムが出来上つたので、目下放送日を検討中である。

メイ・牛山女史監修の「おしやれ読本」

ハリウッド化粧品本舗副社長メイ・牛山女史監修になる二度目の「おしやれ読本」が、この十八日、実業之日本社から版行される。内容は、外国モードの紹介など今回の渡欧土産を盛り沢山に取り入れたもので、グラフィア面が多く、眼でみるおしやれ一切の手引書となっている。

コゼット石崎氏、東京販社々長に栄転

コゼット真珠化粧品本舗の石崎販売部長はこの程、コゼット東京販社々長に栄転。後任は中原専務が兼任する。

太田精一氏 長野市の有力小売店太田商店太田精一氏（長野市問御所町八七）は二

日脳溢血のため急逝。葬儀は四日午後一時から自宅で執行、クラブ、資生堂、カネボウ他業界関係者多数参列して盛儀をもつて行われ。夜は同市山田楼で友人知己など百五十余名参集して追憶会を開いて故人を偲んだ。太田氏は昭和廿年小間物化粧品店を開業、かつて北信粧装会の会長として活躍、五十一才。

資生堂PR映画「銀座と花椿」この程完成

資生堂が、かねてより企画していたPR映画「銀座と花椿」(イーストマンカラー三巻)がこの程完成、来る八日午後六時から、交詢社ホールで試写会が催される。同映画は資生堂が企画し、第一レコードK・Kが製作にあたり、この種映画のとかく生硬に陥りがちななるのを特に注意して作られたもので、出演者も岸恵子、林家三平、草笛光子等有名俳優三十余名という豪華を誇るもの。

木曜日納会

有力本舗営業部長の親睦団体木曜会の今年の納会は三日午後五時から丸見屋鶴巻氏の当番幹事で両国鳥安で開催。

ウテナ渡辺茂幸、ジュジュ田中淳三郎、資生堂商事二上寛、クラブ西島丈夫、パピリオ山口定藏、ミソワ鶴巻和次郎、ライオン吉田佐四郎(欠席キスミ―森晴嵐)工業会馬場武次、再販協議会中村富士郎の九氏が出席懇談した。

ライオンで映画「第六の容疑者」のクイズ

【大阪発】既報、ライオン歯磨の試写会、東宝系総天然色映画「第六の容疑者」は去る十一月廿三日大阪フェスティバル・ホール、廿五日神戸海員会館、廿六日京都弥栄会館で開催、各会場とも満員の盛況であつた。この映画にはナイト・ライオンの宣伝がインサート(挿入)されているので、初めての試みとして各会場でクイズを発表した。問題は「第六の容疑者の中にナイト・ライオンの宣伝が何カ所入っているか?」というのであり、これに対し正解者の中から抽せんで百名にナイト・ライオン旅行用を贈られることになつている。なお、特別賞「空から白浜温泉へ招待」は十二月四、五日の両日行われた。

大阪・高木商店の新社屋完成披露会

【大阪発】大阪南久宝寺町一丁目有名化粧品問屋高木商店(社長高木孝雄氏)では、かねてから社屋の新築を急いでいたが、このほど完成したので、去る三日午後一時半(問屋関係)三時半(本舗関係)五時(セールスマン関係)の三回にわたり約二百名を招き、新築披露を行った。宴半ば高木社長挨拶に対し、問屋関係では大阪卸代表蛭子商店社長、近畿卸代表大粧宮永社長の祝辞、山説社長音頭で万才三唱、本舗関係では近工岡井会長の祝辞があり、それと高木商店の新築完成を祝つた。

新社屋は敷地約七十坪、建坪約二百二十坪、(一階)店舗(二階)事務所、応接間(三階)住居、(四階)会議室で倉庫が別棟三階となつている。本年五月に着工、十二月完成したもので、明るい近代的な建物である。

日本粧業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可

定価 1ヵ月 1,000円 6ヵ月 5,200円 (送料共)

発行所

日本粧業会出版部

東京 中央区日本橋馬喰町 3-3

電話 兜町 9146(代表) -9番

大阪 東区内本町橋詰町 30番地

本町橋ビル 電話 東901568番

編集印刷発行人 竹内孝

昭和三十五年十二月七日(水曜日)第二七九号

製配 販の 三者一致で乱売是正へ

長野県卸の「業界繁栄懇談会」成果

長野県化粧品卸組合では、去る五日「業界繁栄懇談会」と銘打つて業者大会を開催したが、当日は、長野県日用雑貨卸組合の後援を始め、メーカー八社、県下四地区の小売代表者八氏の出席を得て、製・配・販一室に会す懇談会となり、長野業界の安定について熱の入った討論を展開した。

この結果、当日の眼目であつた長野市の乱売合戦是正の方途は、製・配・販が一体となつて当ることにより、当面、一般品の市価一割アップを期することになつた。

長野市商工会議所会議室で開かれた懇談会は、午後二時、長野市岡田氏司会、宮坂副理事長(松本市)の開会の辞で開幕、次いで八田理事長(松本市)立つて、この会合を持つに至つた経緯説明を兼ね挨拶を行なつた。つゞいて、後援団体長野県日用雑貨卸組合夏目理事長祝辞のあと直ちに八田理事長を議長に推して議事に入つた。

議事は、単刀直入、長野県乱売の発端となつたといわれる長野市のフードセンター(U店など)問題を討議することから始まり、まず議長が同問題に対する県下各地の小売代表の要望をメーカー側に伝えた。(この要望は、開会前、卸・小売のみの会談で小売側が表明したもの)これに対し、メーカー側は、それぞれの立場から見解を表明した。(メーカー側の見解は本紙詳報)さらに、このあと自由討議に移り(討議の様子は本紙詳報)製・配・販それぞれの事情説明、要望が表明され、フードセンター問題の解決策を協議したが、三時間に及ぶ活発な意見開陳の結果、小売側代表の「長野市のフードセンターの四割引きを三割引き程度にアップしてもらうように努力することを今日の決議としていたゞきたい」との要請が出るに及んで、議長がこれを採択、U店の割引価格一割アップを納入卸とメーカー、さらに小売の協力を得て実現させることを万場一致で決議

した。五時半終了。

出席者〔卸側〕松本市八田、宮坂、戸部、長野市小出、山田、大塚、山口、徳武、上田市協和、槌屋、小諸市山崎、伊那市有賀、諏訪市三和、新潟高田市山崎、日用雑貨組合夏目、中村、鈴木。

〔小売側〕長野市サカキヤ、渡辺、上原、笠井、須坂市荒井、上田市山田、飯山市小林、更埴地区渡辺。

〔メーカー側〕柳屋藤原、クラブ立石、丹頂宮崎、ウテナ鈴木、ピアス三戸、ジュジュ小林、明色岡井、モナ田代。

「長野県化粧品小売連盟」発足

来る十二日松本市魚網で発会式あぐ

長野県下の小売店を一丸とする長野県化粧品小売連盟が、この十二日いよいよ発足する。長野県下の小売店は、これまで県一本の組織を持たないまま、諸種の問題には同志的結合により対処してきたが、薬事法改更による販売権益の擁護など、複雑化する業界情勢につれてその組織強化、統一の必要が認識され、このたびの運びに至つたもの。発会式は十二日午前十一時、松本市の魚網で各地代表三十氏出席により行なわれる予定。

なお、当日は、(一)薬事法の問題(二)役員選出(三)卸問屋に対する要望(四)今後の組合運営について(五)全小連加入についてなどの議事を討議する。

長野県卸「改正薬事法」で県当局へ陳情

長野県化粧品卸組合(八田理事長)では、五日開催の業者大会の折、午前十一時半から「改正薬事法」についての諸問題を検討、小売側代表者の見解などをきいた上、去月廿六日に行なつた県庁への陳情につづいて、再び県知事、県薬務課長への陳情を行なうことを決定した。今回の陳情は、全卸連の呼びかけに応じたもの。

全卸連常任理事会、次回は明年二月名古屋で

全卸連では、次回常任理事会を、明年二月中旬、名古屋において開催することに決定、十二月一日付第五四号文書で各役員宛通知した。

東京化粧品工業会報(第卅六号)輸入関税改正審議状況、貿易自由化の時期、最近の業界問題、七―八月全国化粧品出荷実績、七―九月化粧品輸出入実績、役員会報告、業務日誌、農家及び市町村における耐久消費財普及状況など、四十二ページ。

ウテナ・クリーム荷物の抽選当り番号

昭和三十五年度ウテナ秋季クリーム荷物の第一回お引取り優待抽せん券抽せん会は、十二月六日午後三時から日粧三階で厳正に行われ、次の通り当せん番号が決定した。

▼一等(三万円一本) 一二三 ▼二等(二万円四本) 二四、六七、一〇二、一九九 ▼三等(五千元四十本) 二、六、八、一九、二六、三〇、三一、三六、四二、四八、五三、五四、五六、六三、六八、七一、七九、八三、八五、九三、一〇四、一一一、一一三、一一五、一二九、一三五、一三七、一四一、一四三、一四五、一五一、一五五、一六一、一六四、一七一、一七五、一七八、一八二、一八七、一九四 ▼四等(二千五百円一五五本) 残り全部。以上二百本一組各組共通。引換日―十二月末日から向う一カ月間。

スーパーヒューリー十一月度抽せん会

ライオン歯磨本舗では、同社提供のテレビ人気番組「スーパーヒューリー」推進企画として、九月からスーパーヒューリープレゼント懸賞を発表しているが、その十一月度抽せん会を二日午後二時から業界紙三社立会い本社会議室で厳正に行われた。十一月度の応募は三九、五三〇口、一等コリー小犬二名に(川崎) 松島陽子(神戸) 上田明の両氏、二等少年画報半年分二百名、三等ヒューリーバツクル(ベルト付) 三百名、ヒューリーバツヂ残全部の当せん者を決定した。

板倉安兵衛氏電話変更 板倉安兵衛氏(世田谷区玉川奥沢町一丁目四一九)の自宅電話番号は十一月廿五日から次の通り変更。

東京(七七八)二三四〇。

中部日本粧報関西支局長に堀氏 【大阪発】中部日本粧報社では加藤関西支局長逝去にともなう後任に堀利介氏を起用した。氏は多年某本舗宣伝部に属していた広告界のベテランである。

新支局 芦屋市三条八九 ▼電話芦屋②四八七六(なお大阪連絡所(小売組合)は従来通り)

実務シリーズ・社員手帳 清和会(東京都千代田区神田三崎町二ノ九)では、新社員受入れ準備期に入り、昨年「先見経済」付録として好評だった社員訓練用シート「実務シリーズ・社員手帳」合本を実費(二五円郵税八円)で頒布する。内容は①電話の上手なかけ方②電話の上手なきき方③来客に対する応待のし方④職場のモラルについて⑤商用手紙の上手な書き方⑥受発信書類の整理のし方⑦訪問における心構え⑧敬語についての考え方・使い方④職場におけるエチケット。

玉の肌・ホモ・ゴールド缶入 パッケージに 一位

上野・松坂屋では十一月十一日から廿日まで石鹼のパッケージ・コンクールを行い、顧客からの投票を募つたが、玉の肌石鹼ホモ・ゴールド缶入千円が一位を獲得した。

パルロン本舗からサテン粉白粉を発売

パルロン化粧品本舗では、三〇〇円クラスのの新製品をサテン製品として発売して来たが、この程、サテン粉白粉を完成発売した。色調は、肌色一号、肌色二号、濃肌色、ローズ一号、ピンク、自然色、白色、カカオ、ブロンズの九色。容器も斬新な図柄で、ビニールでカバーしたしやれたもの。三五G三〇〇円。

ライオン「オーシャンと十一人の仲間」試写会

ライオン歯磨本舗では、ワーナーブラザーズの総天然色パナビジョン「オーシャンと十一人の仲間」―ルイス・マイルストーン監督・フランク・シナトラ、デイーンマーチン、アンジイ・デツキンソン、ピーター・ローフォード、サミイ・デヴィス・ジュニア、リチャード・コンテ出演―の特別招待試写会を、来る十日(土曜日)神田共立講堂で開催する。

井田両国堂 トリコットカ ラーシヨーツ の店頭ディスプレイ

有名化粧品問屋井田両国堂では、同店留型のトリコット・カラー・シヨーツ(旭化成ベンベルグ)を扱い、好調を売行きを示しているが、このほど店頭用ディスプレイができてきたので、取引先小売店頭に一斉に陳列されることになった。小売価格一二〇円(六色)―旭味付、紙函入り。

「何故でしょう」―楽しい科学解説書 　どんな科学のきらいな人でも、読め

ばきつと好きになることうけ合い―と小川香料田中義三専務が推せんのを書いている。吉村昌光氏(吉村科学院々長・科学技術庁参与)の著書「何故でしょう」というのが出てゐる。新書版二百十八ページの中に、学者に似合わず視野の広い短文がぎつしり。むつかしい理屈を楽しく解説し、笑いあり、軽い皮肉あり、読む人の年令に応じて、さまざまの響きを与えてくれる「コンデンスされた科学図書館」「くらしのマスケット」として、家族全員で読めるもの。

技術社刊(東京都千代田区丸の内丸ビル五階五二一―号)定価一二〇円。

日本粧業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可 定価 1ヵ月 1,000円 6ヵ月 5,200円 (送料共)

発行所

日本粧業会出版部

東京 中央区日本橋馬喰町 3-3

電話 兜町 0146(代表) -9番

大阪 東区内本町橋詰町30番地

本町橋ビル 電話 東01568番

編集印刷発行人 竹内孝

昭和三十五年十二月八日(木曜日)第二八〇号

都内デパートの 石鹼売場

洗剤、どこでも好調の伸び

単価の上つたのは化粧—三百〇中心

この歳末は、年の始めにおいて景気の後退を予測されたりしたが、街の消費景気は、またまた空前のブーム到来を喧伝されるに至っている。

本紙では、第一土曜、日曜が終つたばかりではあるが、東京都内の有力デパート、七日現在の景況と、この暮一杯の見透しなどを、恒例によつて石鹼売場から探つてみた。

一般的な傾向としては、どこでも売上は昨年を上廻る予測を立てており、三千万円台の売上げを持つような店では一、二割増しと控え目であるが、五割増を目指すところも多い。ただし、これは、客単価の向上と、点数の増加の両面を持つており、客単価の向上は主に化粧が多く、点数がふえているのは洗剤とみられている。

化粧は、大体三百〇中心であるが、これが五百〇へ移行している例も二、三ある。

洗剤は、どこでも好調のようで、売上全体の三割に達するまで伸びているようだ。

洗剤で安定した売行きを持つに至つたのは、カン入りで、千円、五百円が飛ぶ売れ行き。しかし函入りコナはさつぱりのいでである。むしろ、ニューフェースといわれたホームセットが、実用本位を買われて驚ろくほど伸びている。が、これに注力していないところもあつて、普遍的とはまだいい切れない。

高級石鹼では、パーマンがよく出ている。各店でよく名前のである。柄はミツワ、資生堂、花王、牛乳、カネボウ、玉の肌、ペリカンなどの化粧群と、花王、ライオン、ゲンブ、ニッサンなどおきまりの洗剤群である。相変わらず銘柄中心になつていゝのも一般的傾向。順位になると店によつてそれぞれである。各店別にみた売上目標は、昨年比で次のとおり。

新宿伊勢丹五割増。大丸東京店五割増。銀座松屋三割増。日本橋三越一、二割増。日本橋高島屋二、五割増。上野松坂屋三割増。渋谷東横二、五割増。(詳報本紙記載)

資生堂ベビー化粧品五品等十一品発表

資生堂では、ベビー化粧品五品を含む十一品目を新製新装品を次の通り発表した。

ベビーローション おむつかぶれの予防と手当てにすばらしいはたらきをする製品で、肌に着いているアンモニアを中和すると共にカブレ、ただれなどから赤ちゃんの肌を守る塩化ベンゼトニウム、アラントイン、バントエチールを主成分とした公定書外医薬品。八〇CC入り、二〇〇円。

ベビーシャンプー 赤ちゃんの洗髪のために特に作られた、使いよい、刺激のないシャンプーで、目に入ってもシミルことがないよう研究されている。一〇〇CC三〇〇円。

ベビーコットンチップ これまでベビーセット美粧函に添付して提供していたのを独立して製品化したもので、ベビーオイル、ベビーローションはもちろん、ベビークリームを使うにも便利で衛生的。一〇本、スチロール入、一〇〇円。

ベビークリーム ベビー製品の充実強化に伴って改装発売されたもの。四〇G二百円。ベビーオイル ベビークリーム同様、改装発売されたもの。八〇CC二〇〇円。

アイライナーペンシル アイライン専用のペンシルで眉すみ鉛筆の姉妹品。色は、①グレイ②ライトブラウン③グリーン④オリーブ⑤ブルググリーン⑥ブルー⑦コバルトの七色。各一〇〇円。

ツウインワン 新発売の二色口紅容器、二〇〇円。

ツウインワンレファイル 宝石つきケースの両端に二色の口紅を入れることができる携帯用口紅容器ツウインワンのレファイルとして発売されたもので、色は①ツートン②ホワイト③ピンクフエアリ④ピンクスター⑤スイートピー⑥ピンクカーネーション⑦レッドサテン⑧キャンドルライト⑨ムーンライト、の九色、各一五〇円。

ドルツクスクリーム (メイクアップ) 既発売のベイスクリームについての経験と市評を生かして改良された高級クリーム、ドルツクスクリーム(アクネ)と共通のデザインでキャップの色調をクリームの色調にそろえて薄いピンクにしている。五〇G、五〇〇円。

クリームパクト 改装品で、純白地に新しい感覚の唐草模様を金箔で押した豪華なデザイン。六色、各六〇〇円。なお製品内容及びレファイル(四〇〇円)は従来通り。

フェイスチツクメイクアップ製品の色調統一に当つて、色調、内容、デザイン、価格を改めて発売したもの。色調はドルツクスフオンデタンと共通の八色となるが、取りあえず六色のみ発売、特殊色は明春発売の見込。色は、オークル系①フレッツシユ②オークル③アンバー。ピンク系④ピンク⑤ラツシエル⑥クレイ。特殊色⑦ヘイゼル⑧シナモン。デザインは白地に金文字をあしらつた小型で軽い容器に改装、各色とも四〇〇円。

化粧品同友会近畿会、五日懇談会を開催

【大阪発】化粧品同友会近畿会では、去る五日正午から大阪東区コクサイホテルに全会員十社が出席して懇談会を開催。田代幹事長から十一月十日東京での全卸連常任理事での懇談会について報告したのち、全卸連側の要請事項をめぐって意見を交換、三時すぎ散会した。

▼出席者 田代、酒井(クラブ) 阪本(ピアス) 八木(ピカソ) 岡井、大崎(明色) 国方(モナ) 西村(丹頂) 城内(明城) 木村(シボレー) 小倉(競馬) 柿原(加美乃素) 岩井事務局。

東京ゴーセノール会総会、新春十二日熱海で

ゴーセノール本舗では、第三回東京ゴーセノール会総会を新春一月十二日午後四時から、熱海金城館で開き、議事として①卅六年度春季特売の発表並びに宣伝に関する説明報告。②卅五年度オール関東十傑賞表彰、③ゴーセノール会運営の件 新理事の増員、ゴーセノール懇親野球大会、等が予定されている。

アネス・アネホルモン謝恩セール抽せん会

アネス本舗太陽製菓株式会社では、七日午後一時から日粧会議室で、アネス・アネホルモン秋季謝恩セール販売店優待抽せん券の抽せん会を、代理店、業界紙立会いの上厳正に行い、次の当せん番号が決定した。(一組一〇〇〇本、一〇組分)

▼特賞(一本) 八の組一〇三三一▼一等(十本) 各組共通一〇二二▼二等(四十本) 各組共通一〇〇九〇、一〇二八七、一〇六〇四、一〇九六八▼三等(二百本) 各組共通下二ケタ一一、九九▼四等(二百本) 各組共通下二ケタ三一、四八▼五等(千本) 下一ケタ五
〔賞金引換期間〕卅六年三月末日限り。

仁丹リミー花カード幸運者から続々お礼状

森下仁丹では去月五日、女性仁丹リミーの九、十月度ラッキータカード抽せんを行い、当せん者六十名にお小づかい一万円をそれぞれ贈つたが、その礼状が本舗に続々と寄せられ関係者を力づけている。その一部を紹介してみよう。

▽大変ありがとうございます。来年の学資の一助にしたいと存じます。(長野県諏訪市本町二丁目 伊東美沙子さん)

▽夢の様でした。賞金は近くの方々や親しい方々に少しずつおわけして、残りで電気やぐらコタツを買いました(大阪市西成区北吉田町一四 新和荘 北野しげ子さん)

▽思いがけない吉報に初冬の寒さも忘れるようでございます。勤務先はもとよりどこへ行くにもリミーを愛用させていただきます。貴社の御発展をお祈り致します(青森市八重田露草八八 小野紀子さん)

▽クジ運の悪い私には夢のようです。会合のエチケットに欠くことの出来ない重宝品として今後長く愛用させていただきます(石川県山中町 嘉野トシ子さん)

丹頂リミーの花カード十一月度抽せん会

【大阪発】森下仁丹では、去る五日午前十時から同社で女性仁丹リミーのラッキー7花カード十一月度抽せん会を開催。同社若井総務部長、斎藤販売促進課長ら、業界紙日本業業新聞、日本粧業の立会いのもと厳正に行い、八千六百六十八口の応募者のうちから、福島県会津若松市 高木邦子さん以下卅名の幸運の当せん者を決定した。当せん者氏名は同日午後十時からの同社提供TV番組「四人の挑戦」の時間に発表された。

朝日、毎日両紙で「サンスター」を取りあぐ

【大阪発】朝日新聞では、毎週金曜日の夕刊紙上家庭らんで“主婦の見学バス”と題し、各有名事業場、施設の紹介を行い、主婦たちだけでなく、社会人全般の社会勉強の場として、きわめて好評を博しているが、去る十一月廿五日の紙上で、家庭生活では日常かかすことのできない歯磨の問題をテーマに、この歯磨業界で初めて、高槻市サンスター歯磨工場の全貌―歯磨の主原料製造工程や、配合薬剤について、くわしく写真入りで紹介、大きな反響をよんだ。また同月廿六日の毎日新聞紙上では「私のマネージメント」と題し、サンスター歯磨金田邦夫社長が同じく社長をかねている大阪市生野区の太陽チューブ工業K社長として、社内で提案制度をいかに生かし、工場の美化と、災害防止につとめているか、氏の経営者としてのプロフィールを四段ぬきで大きく紹介、話題を集めている。

日星商会社員勉強会一年の総仕上げ

【大阪発】過去一年間社員勉強会をつづけてきた日星商会では、その総仕上げとして、来る九日午後五時半から同商会三階ホールで山東神戸大教授を囲んで、夕食を共にしながら質疑応答の会を開く。

ライオンニュース(十二月号・ライオン歯磨大阪支店PR誌)甲南大増田助教授の連載物「新しい客筋」(十回)は「ムードの工夫」「販売店を訪ねて」は米子版、「スター放談」にはビクターの人気歌手藤本二三代が登場。その他「店舗のコマーシャルメツセージ作例」など。

EIKODO・BULLETIN(十一月号・株式会社永広堂発行)「健常皮膚に対する主要化粧品香料の刺激性について、その一」「皮膚の衛生」「組織抽出物と化粧品、その三」「香料市況」など、総アートの紙十四ページ。

日本粧業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可 定価 1ヵ月 1,000円 6ヵ月 5,200円 (送料共)

発行所

日本粧業会出版部

東京 中央区日本橋馬喰町3-3

電話 兜町 9146(代表) -9番

大阪 東区内本町橋詰町30番地

本町橋ビル 電話 東01568番

編集印刷発行人 竹内孝

昭和三十五年十二月九日(金曜日)第二八一号

再陳情の統一文書作成へ

粧工連、全卸連、全小連三団体話し合い

先に三者連合で厚生省に新薬事法に対する陳情を行なった粧工連、全卸連、全小連の三団体は、七日午後一時全小連本部に集まり、次回に再び陳情を行なう際の統一文書を作成するため約三時間にわたって話し合った。

この会合は、先の陳情で、製・配・販それぞれの要望が、立場や法解釈の差違があつて、一つの業界としては不統一の感をまぬかれなかつたため、これを調整する目的で開かれたもの。

当日は、全卸連側の試案のみが提示されたに留まり、統一文書の作成は今日(九日)に持ち越されることとなつた。

〔出席者〕(粧工連) 延原、馬場(全卸連) 大山、渡辺(全小連) 坂巻、国枝、杉崎、松岡。

石鹼メーカーの実態を調査

中小企業振興審議会石鹼分科会

中小企業振興会の石鹼分科会委員(大橋退治委員長) 第一回会合は七日午前十時から通産省第一会議室で開き、委員十四氏全員出席、秋山軽工業局長の挨拶があつて議事に入り、中小企業と石鹼業界の現情についてプリントにより説明があり、石鹼メーカーの実態を調査することとし、地区別、品種別に五十社以上を選定、明年一月中にこれを取りまとめ、二月中に累計を終り、さらに現地調査を行うつて実態を見極め、対策をたてることになつた。

対象工場は、メーカーの比率から見ると、浴用七社、固型洗濯槽社、粉石鹼一七社の割り振りになるが、この比率にこだわらず、地区別に五十社以上が選定される模様である。また、工組のアウトサイダーになつている大手十四社についても、その実態を調査した方が対策樹立に役立つという見地から、工業会メンバーにも調査方を依頼する模様である。

また、調査の結果、現有設備が老朽化して近代化する必要がある

ると見られる場合は、新年度の予算に近代化補助金を交付する業種に指定することも中小企業庁で考慮するものと見られている。閉会午後三時半。委員の氏名次の通り。

大橋退治（日本石鹼工業組合理事長）。鈴木治作（カネヨ石鹼社長）。木本郁（日本石鹼社長）。明神誠一（明神油脂社長）。三輪善雄（丸見屋社長）。西村聰（ライオン油脂常務）。須崎祐男（日本油脂常務）。岩田勘良（東京都石鹼雜貨卸商組合理事長）。辻中治三郎（大阪府石鹼日用品卸協組理事長）。川上八十太（川上研究所長、理学博士）。琴坂重幸（中小企業庁指導部長）。新井泰助（通産省有機第二課長）。山道茂夫（東京都商工部長）。新井真一（大阪府商工部長）。

三重県で明年二月「石鹼卸商組合」を設立

【大阪発】最近全国石鹼雜貨卸連盟（仮称）の設立準備が、東京、大阪、神奈川、名古屋の各組合により進められているのに刺激され、先ごろ三重県内の石鹼有力問屋が津市の市町村会館で座談会を開催した席上、出席十四氏により組合結成の議がまとまり、右十四氏が発起人となり「三重県石鹼雜貨卸商組合—仮称」とし、新春一月廿一日第二回発起人会を開いてさらに具体的事項をとりきめ、全県下約八十店の同業に呼びかけて、二月中旬結成総会を開く段取をきめた。

日本化粧品業速報

発起人（順不同）▼桑名Ⅱ金井屋▼四日市Ⅱ岩田商会、水谷商店、今村商店▼上野Ⅱ内金▼伊勢Ⅱ合同商事、西井藤吉商店▼志摩Ⅱ村山商店▼松阪Ⅱ西川商店、中川商店▼津Ⅱ西井、梅屋商店、山川本店、富田屋。

「津市化粧品小間物小売組合」を設立

【大阪発】津市の化粧品小売店では、去月十七日同市三重県市町村会館で「津市化粧品小間物小売商組合」の設立総会を開催した。これは、これまでの親睦機関であつた仲よし会その他の団体を発展的解消して、全市の業者が一丸となつたもの。

会は岡田屋店主司会で開き、議長に小林氏、小沢氏を副議長に推し議事に入り、①業事法改正問題に関する対策の件Ⅱ伊東重雄氏から報告②緊急動議により新組合設立を満場一致で可決③規約審議④役員選任を終り、新組合は当面の大問題である業事法改正にからむ問題に全力をつくすことを確認した。

新役員▼理事長 山一屋（田中氏）▼副理事長 小林化粧品店、岡田屋商店▼会計理事 長谷川商店▼理事 つたや、みどりや、エビシヤ、フタバヤ（他に一身田地区から一名）▼監事 関谷商店、鈴基商店▼顧問 いとうや（伊東氏）亀丈商店（小沢氏）▼参与 杉山県会議員。

へや・デザインの発表会

世界一周美容視察団々員による

日本ヘア・デザイン協会々員の世界一周美容視察調査団々員による各国の流行や風俗を印象とした作品と、設定委員と会員による“からくさ”のバリエーション廿六点の発表会が去る六日午後一時から赤坂プリンスホテルで開かれた。

発表は、一部と二部に分かれ、第一部では先に世界一周美容視察団々員による“世界の美容の旅の印象”テーマをロンドン、パリなど世界各国の流行・風俗を髪型にとり入れてムードを盛つたもの。第二部では、クリスマスと正月のためのイブニング、スポーツ、B・G、花嫁など、それぞれの服装に“からくさ”ラインをマッチさせた、バラエティ・ショー、観賞には外人も多く、盛会であつた。

なお、東京化粧品工業会では、発表会のパンフレットに“あなたの肌と髪をより美しくするために、日本女性の体質にあわせて創られた国産化粧品を使いましょう”というPR文を載せた。

エステー化学二十六年初春サービスセール

エステー化学工業K・K恒例の昭和三十六年度初春サービス・セールを発表した。

●水晶脳一〇〇円〇六コ、同一五〇円六コ、同一〇〇円〇(洋タンス用缶入)6コ、パラポール五〇円12コ、右一口に対し水晶脳七〇円〇(洋タンス用缶詰替)4コ。

うた椿、仏映画「若者のすべて」の試写会

うた椿本舗主催の試写会が、来る十九日午後六時三十分より虎の門の社会事業会館で催される。映画は「若者のすべて」フランス映画。主演アラン・ドロン他。

三重県津市に「薬用化粧品協議会」創立さる

【大阪発】今回設立された津市小売組合では、去月十九日三重県市町村会館で「津地区薬用化粧品協議会」の設立総会を開くとともに、当局幹部を招き薬事登録問題について説明会を開催した。

静岡市の化粧品問屋桑竹商店が廃業

静岡市の有名化粧品問屋桑竹商店では、このほど「社長の健康がすぐれない」という理由で廃業することになった。同店は戦後現社長桑原源一氏が創業したもの。

「カネボウ化粧品株式会社」 新春誕生

カネ化の化粧品部独立

鐘ヶ淵化学化粧品部では、かねて積極的政策を打出すため独立を策していたが、いよいよ明春早々実現することとなった。(石鹼部門は従来通り)社名は「カネボウ化粧品株式会社」とし、資本金一億円、社長は武藤絲治氏、本社は銀座二丁目カネボウサービス部内におく。

ライオン石鹼、下期卅五億円の目標達成

ライオン油脂の下期(七一十二月)売上げは目標の卅五億円を達成する模様である。上期の卅億円に比べて五億円の増加分は、ライオンFとニュートップの好調によるもので、粉石鹼と固型洗濯は横ばいといわれる。これで同社の今年度の売上げは六十五億円に達し、前年度の五十三億円に比べ、二二%強の大巾の伸びを示している。

リカ化粧品本舗で創業披露の会を開催

リカ化粧品本舗株式会社梨花では、創業とリカ化粧品発売の披露をかね、去月廿六日正午から港区三田綱町三井クラブに美容関係、金融関係、販売関係など三百名を招き、カクテルパーティーを催した。

神奈川県小連の制度品部会結成大会

神奈川県化粧品小間物小売組合制度品部会結成大会は、八日午後三時から、横浜市シルクセンター四階四一九号室において開催された。メーカー二十三、代理店九、小売店約二十五出席、品川氏司会により小田副理事長開会の辞、出席者紹介があつて徳理事長挨拶があり、司会者指名によつて徳、梅田両氏が議長となり梅田氏より規約案の朗読があり、質疑応答の後、規約を採択、次に役員選出に移り次の通りに決定。

(会長)徳。(副会長)田中(川崎)宮田、伊東、品川、梅田。(常任委員)鈴木、倉本、小田、神保、田中(逗子)渡辺、杉本、山口、野中、数馬。(名誉会長)福長。委員は各組合から後刻一名選出する。役員代表の挨拶・横浜、川崎、鶴見など県下十組合の理事長から制度品部会に関する所信を披れき、発会式終り、懇親会の後散会。

小沢大二商店で「ハリウッド美容教室」

川崎市小沢大二商店(社長小沢大二氏)では、新春一月廿一日ハリウッド化粧品本舗との共催により、六百名の愛用者を招待して「ハリウッド美容教室」を横浜高島屋ホールにおいて開催する。当日はハリー牛山社長、江戸川乱歩他芸能人も臨席する予定である。

日本粧業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可 定価 1ヵ月 1,000円 6ヵ月 5,200円 (送料共)

発行所

日本粧業会出版部

東京 中央区日本橋馬喰町3-3

電話 兜町 0146(代表) -9番

大阪 東区内本町橋詰町30番地

本町橋ビル 電話 東01568番

編集印刷発行人 竹内孝

昭和三十五年十二月十一日(月曜日)第二八二号

統一陳情書なお纏らず

粧工連、全卸連、全小連の第二回会合

粧工連・全卸連・全小連の三者は、既報のように、厚生省に対する薬用化粧品取扱いについての陳情書を一本にまとめるべく、七日に引きつづいて、九日午後一時から全小連事務局に代表が集まり、統一陳情書作成のための第二回会合を開いたが、この日だけでは文書をまとめるまでに至らず、なお若干の時日を要することになった。当日は、三者それぞれの文書が持ち寄られたが、前号にも述べたように、立場の差がまだかなりあつて、画一的な表現をとるまでにはまだ話合いの必要があるとも見られている。

例えば、既得権を認めるための方便として、講習会制度が考えられているが、これを官設すべし(全卸連)とする意見と、民営で行うべきだとする意見とが分れたともいわれる。

官設すべしとの意見は、講習を受けることを既得権擁護の「条件」とするよう要請する考えから出ており、これに対し、民営とせざるを得ないとする考え方は、費用その他の点で官設は実際問題として不可能ではないかとするもののようなのである。いずれにしても、当日の話合いでは、三者の考え方はかなり接近したものとみられる。

出席者(粧工連) 延原、都築、宮崎。(全卸連) 大山、渡辺。(全小連) 杉崎、松岡。

石鹼工組臨時総会で——三月調整数量きめる

日本石鹼工業組合では、八日午前十時からマーガリン会館で常任理事会、調整委員会、同午後一時から理事会、三時から第二回臨時総会を開き、明年一—三月調整数量その他を決め、同五時半散会した。なお理事一名の補選には平野幾三郎氏(ヒラノ油脂)が選任された。一—三月の調整数量次の通り(単位・トン、カッコ内は工組の持分) 浴用一三、〇〇〇(五、〇〇〇)、固洗三五、〇〇〇(一九、〇〇〇)、粉末二二、〇〇〇(一一、三〇〇)、織維用一、八〇〇(六〇〇)、工業用七〇〇(三〇〇)、その他一、〇〇〇(三〇〇)、計七三、五〇〇(三六、五〇〇)。組合持分は全体の四九・六%。

ジョイン化工の新社長、新人事を発表

【大阪発】ジョイン化工KKでは、去る六日午後三時半業界紙六社を大阪市南区「治作」に招き、桑原国松氏逝去にともなう新人事を発表した。田中取締役(販社専務)司会で桑原弘新社長は「前社長時代から苦楽を共にしてきた若い者はかりだが、力を合わせて今まで以上にガン張りたい。事業の伸展には全責任を痛感している。幸いKKジョインの役員方にジョイン化工の役員をお願い出来たので力強く思っている。今後のかかわらざる支援を願いたい」と挨拶、懇談した。新人事次の通り。

(代表取締役) 桑原弘(取締役会長) 矢野隆二郎(取締役) 桑原まつ、田中幸吉、同工場長与市前信一、同市内販売部長村中昭司、同地方販売部長高橋敬衛、同出荷部長野口昌良 同北川恵三(監査役) 佐々木伸彦。

東京カネヨ会のカネヨ石鹼新春特売

東京カネヨ会では次の規定でカネヨ石鹼の新春特売を実施する。

カネヨ石鹼 ▼内容Ⅱ白長角大卅円四十入一函一口、ソフトブルー卅円十入四函一口、特許丸六十円三コ包十二入三函一口、フランス角白卅円三打入一函一口、徳用棒百円一打入三函一口、特選棒百円一打入三函一口、カネヨ角百円五コ包八入五函一口、新型角百円五コ包八入五函、植物性石鹼卅円四十入一函一口。▼景品Ⅱ各一口毎に各現品二個進呈。
カネヨクレンザー ▼内容Ⅱクレンザー廿五円、ソフト廿円、ニューカネヨ廿五円、特選カネヨ卅円、トイレット卅五円、各二打で一口。クレンザー十円三打入二函で一口、トイレット六十円一打で一口。▼景品Ⅱ各一口毎にカネヨ透明石鹼卅円一コ進呈。
 地区はいずれも京浜地区。期間は十二月十日から明年二月十日まで。

「秋元香粧品株式会社」―ケピア本舗を改組

ケピア整髪料本舗では、今秋着工、建築を急いでいた新工場も八分通り完成したので、十二月から、板橋区向原町一七八五に移転営業を開始すると共に、将来の飛躍を期して、株式会社組織に改組することとなり、去る九日「秋元香粧品株式会社」代表取締役・秋元慶太郎、資本金二〇〇万円で登記を完了、新春から本格的に整髪品メーカーとして前進することとなった。

ルージユ(一月号テルミー化粧品本舗PR誌)「メーカーヤツブの出来るまで」は映画高橋お伝に扮した京マチ子を登場させている。新年号にふさわしい「初詣」は伊勢神宮のグラビア。座談会「ヨーロッパの女性と美容」は木崎国嘉(大阪日赤病院、内科部長)山本鈴子、権貞姫(京城、貞華女子高等技術学校長)の三氏。そのほか「ヌーベルコート」はデザイン岡原嘉代子さん、「希望の星インタービュー」に東映京都の三原美子さんなど明るいページで楽しさを出している。

エステー化学新春初荷特売発表会

エステー化学工業K・Kでは、来る十三日午後四時から渋谷銀亭に業界紙をまねき、新春初荷特売発表会を開催する。当日本舗側の出席者は鈴木営業部長、藤井製造部長、麻井営業所長、内野営業管理課長、佐藤販売課長、府馬特需課長の各氏、業界紙は化粧品、薬品有力十三社。

東京孔官堂、新毎日香の観劇招待特売

東京孔官堂では新毎日香による春の観劇招待特売を実施中。▼内容Ⅱ新毎日香五ケース入十函、進物用五函、計十五函一口。▼招待Ⅱ一口毎に一名を都内一流劇場へ招待。▼口数Ⅱ三千口限り。▼期間Ⅱ十二月一日から同末日まで。

オパールの「パールラリ」販売コンクール

【大阪発】オパール本舗では、去る十月一日より卅六年一月まで新発売の特殊栄養クリーム「パールラリ」による全同販売コンクールを実施しているが、その卓越した品質と同本舗としては画期的なサービス方法が予想外の反響を呼び、発売以来注文殺到で、製品間に合わず。送品遅延続きで、うれしい悲鳴をあげている。十一月末現在、上位販売店別のパールラリ中間売上順位は次の通り。

- ▼白清堂（会津若松市）三五打▼伊勢川化粧品店（東京）三二打▼ちどり化粧品店（同）
- 三二打▼海野化粧品店（同）三一打▼中西薬局（神戸市）三〇打▼丹野化粧品店（東京）
- 三〇打▼あんざい化粧品店（会津若松市）二八打▼正礼堂（同）二三打▼日野屋（東京）
- 二二打▼サクラヤ（山形県新庄市）二一打▼村上化粧品店（広島県宮島町）一五打▼つる
- や化粧品店（静岡市）一五打▼広瀬屋（岐阜市）一三打▼つたや（清水市）一二打▼久保
- 化粧品店（東京）一二打▼えみや化粧品店（同）一一打▼胡商店（広島市）一〇打▼村川
- 化粧品店（宇部市）一〇打▼久後商店（小倉市）一〇打▼ニコニコ堂（富士宮市）一〇打
- ▼フカノ化粧品店（横浜市）一〇打。

多喜屋吉例の第廿回成田山初詣で 一 七月 七日

株式会社多喜屋では吉例により第廿回成田山初詣でを一月七日行う。当日は午前七時五分までに目白の同社に集合、バスで初詣でを行うもので、参会予定五〇〇名。

第一工業製薬名古屋支店

【大阪発】第一工業製薬KK名古屋支店は、このほど従来の

名古屋ビル三階三〇三号室から同ビル六階六〇七号室に移転した。

ポーラでハワイに「KKハワイポーラ化粧品」設立

ポーラ化粧品本舗では、この程、海外進出の一つとして香港に次いでハワイに「株式会社ハワイポーラ化粧品本舗」(ホノルル市ベセル街一二五番地)を設立した。同事務所は建坪卅坪の二階建、現地でもセールスマンシステムを採用、その方法も内地に準じて行われる。業務開始は十二月上旬。なお、同本舗ではハワイの業界事情について次のような報告を寄せている。

ポーラと同様のセールスマン・システムの会社はスターメーカー、エーボンの二社があり前者は島一体に浸透している。社員の売上も月平均二五〇―三〇〇ドル(約九万―十一万)で、優秀セールスマンになると一〇〇〇ドルも売上げる。ハワイでは殊んどが口紅とマニキュア以外のメイクアップはみかけない。主として基礎化粧品だけに化粧品を用いているように感じた。日本のメーカーでは資生堂と黒龍が総代理店を置いて活躍している。

ポーラ本舗から新製品ファンネット (クレンジング)

ポーラ化粧品本舗では、この程新製品ファンネットを発売した。乳液タイプのクレンジングローションで、敏感性の肌にも適す。一二〇〇円。

小川香料の新工場、十七日に記念披露

【大阪発】小川香料株式会社では、かねて現在の工場敷地内に新工場を増築中であつたがこのほど竣工、来る十七日午後一時より三時まで竣工記念披露を東淀川区堀上通二丁目三十四の同社工場で行う。

感光色素のパンフレット 感光社から 関係すじへ配布

【大阪発】感光色素の化粧品への配剤は、去る八月一日厚生省告示でNK一九、NK二六六、NK三五五、T7の四種が認められたがその発売元株式会社感光社ではこのほど、関係筋の理解と研究に供するため感光色素に関する文献のパンフレットを配布した。

名城ポマードの新ラジオ番組第一回公録

【大阪発】名城ポマード本舗では来る十八日から毎週日曜日午後三時卅分から卅分間、文化放送から新ラジオ番組「ビクター三人の会」を提供する。なお同番組では毎月一回公録音を行うが、その第一回が十九日東京「産経ホール」で催される。

東京あづま会三浦会長辞職 (後任は長尾副会長)

東京あづま会々長三浦勝吉氏は、この程健康上の理由から会長の職を辞することになり、副会長長尾栄次郎氏が会長に就任した。

日本粧業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可 定価 1ヵ月 1,000円 6ヵ月 5,200円(送料共)

発行所

日本粧業会出版部

東京 中央区日本橋馬喰町 3-3

電話 兜町 7146(代表) -9番

大阪 東区内本町橋詰町30番地

本町橋ビル 電話 東朝1568番

編集印刷発行人 竹内 孝

昭和三十五年十二月十三日(火曜日) 第二八三号

日刊紙に化粧品乱売広告

手がつけられない北九州に本舗筋苦慮

“手がつけられない”といわれる北九州の乱売合戦は、今もつて強い火の手を上げているが、この頃では、地方日刊紙に乱売店の広告がのる仕末。

つい最近も、地元の某卸が、某有力クリームメーカーに“何とかしてくれ”との訴状とともに、派手な割引き価を明示した広告所載の地方紙を送り込んできた。同紙(佐賀新聞十二月七日号)の八面広告(記事、全一段の二つ)によれば、「コレヨリ高ク買ッテハイケマセン」、「物価ヲ下ゲマシヨウ」などの刺激的なキャッチフレーズで、Mクリンシン二〇〇円を八〇円、Cクリーム二〇〇円を九九円、Jクリーム一五〇円を六〇円など、五〜六割引きが堂々と謳つてある。

右両広告とも松原水公園というスーパーマーケットのもので、同店は有名有力の安売り店。北九州の某卸が納入しているが、量は無限在庫は豊富”などのうたい文句が余りに業者を刺激しているため、メーカー筋でも目下対策に苦慮しているもようである。

山陽ジユジユ株式会社誕生(地域毎に販売会社設立)

有力一般品の市場価格は正については各本舗とも苦心を払っているが、ジユジユ本舗ではこれが対策の先鞭をつけて地域ブロック毎に販売会社を設立、まず卸価格の是正から着手することとなり、広島、山口両県の有力代理店株式会社戸倉商店(社長戸倉富太氏)と打合せ準備をすゝめていたが、戸倉氏の積極的主唱により、十一月二十日広島毎日会館において新会社(山陽ジユジユ株式会社)の創立準備会を開き、両県の有力卸店卅五氏が参集、いづれも非常な熱意をもつて販社の設立に賛成を得たので、明春一月からスタートすることになった。新会社はジユジユの両県代理店が株主となり、売上実績に応じて株式を分担、資本金二百五十万円、大株主七、八氏が役員となり代表取締役は戸倉富太氏、本舗からは監査役として中野社長が名を連ねることとなる模様である。

大阪小売役員会、理事長「協和」の精神強調

【大阪発】大阪小売組合では、本年最後の定例役員会を去る九日午後五時から阿倍野区「葵」で開催。先ず森専務理事の司会で広瀬副理事長から過日のおしやれまつりに対する謝辞をのべたあと、「来年上半年の景気はよいという話を聞くが、後期は苦しいのではなにか」として組合員の結束を強調した。続いて黒岩理事長が「おしやれまつりも無事終了。現在事務局でその收支を計算中であるが、私の予想では明朗な報告が出来ることと思ふ。このおしやれまつりを回顧してつくづく感じたことは、いかなる事も一人では何も出来ないということだ。皆様の和と協調、システムがなければ成功しない。常に物事を行うにはその陰の力となり人目につかぬ椽の下の力がある。この努力とたゆまぬ陰の力、この教訓こそ来るべき年への重要な示唆である」とのべた。また丸山副理事長は、「商売に備えなければ客は来ない」と話したあと「廿周年記念式典で勤続三年から五年以上の従業員が多く表彰されたことは、まさしく小売店健在なりといえよう」とのべ、引続いて懇親宴を開き、同八時過ぎ散会。

ライオン・マラヤ工場製品を発売、増資

ライオン歯磨マラヤ工場は、日本の歯磨産業の本格的海外進出の第一号として、十二月から発売の段階に至り、マラヤからも自国での初めての歯磨産業として注目を集めているが生産量及び品目は次の通りに決定している。

エキストララージ（一〇〇G入）、ラージ（七〇G入）スタンダード（五〇G入）の三種。第一年度十打、二年度十四打、三年度十七打、販売地域はマラヤ、シンガポール、インドネシヤ地域。なお、今後の事業発展のため増資することとなり、十二月五日附日本政府から増資の許可があつたので、来る十五日から廿万マレド（二四〇〇万円）の新資本金となることになつた。

高崎・斎藤勝彦商店専務婚約 高崎市の有力問屋斎藤勝彦商店（社長斎藤忠三郎氏）嗣子同社専務斎藤昌男氏（廿八才）は丸見屋副社長衣笠静夫氏夫妻の媒妁により千葉県松戸市の有力問屋立沢捨五郎氏次女和（かず）氏と婚約と、のい明春一月廿八日上野精養軒で結婚式をあげ、取引先本舗社長多数を招いて盛大な披露会を行う。

小黒喜三郎氏令弟結婚 新潟の有名化粧品問屋株式会社小黒喜三郎商店社長小黒喜三郎氏令弟、成保氏（同社営業部長）は、このほど本間庄一氏息女宮子嬢と婚約整い、来る十四日めでたく挙式の運びとなつた。

東京化粧品工業会、薬事法改正の打合せ会

東京化粧品工業会では、十二日午後二時から日本粧業会議室で、薬事法改正に伴なう打合せ会を開催。当日は全卸連、全小連との統一陳情書作成についての問題なども討議したもよう。

東化工、広告規準などで本省係官と協議

東京化粧品工業会では、新薬事法の実施に伴ない、広告適正規準の適用にも、字句の改更などが付随し、多くの問題が生ずるので、十三日午後三時から、厚生省薬務局薬事監視課の係官を招いて、解釈の統一など協議する。

長野県小売連盟大会（県小連の實質的結成）十二日開催

長野県下の小売業者を一丸とする長野県小売連盟の大会が、十二日正午から松本市小柳町の料亭魚網で盛大に開催された。同大会は、県小連の実式的な結成大会と目されるもの。

卅五年度朝日広告賞に入賞の業界関係

朝日新聞社恒例の卅五年度朝日広告賞が発表され、業界関係から次の作品が入選した。

〔第一部〕新聞広告用デザイン◇準朝日広告賞Ⅱ花王石鹼（京都・大西治雄、富田林市・植条則夫両氏の合作、賞金十万元）。◇佳作Ⅱピアス（京都・長谷川政夫、大阪・石角容子、内田源樹三氏の合作、賞金三万元）。◇佳作Ⅲ朝日広告賞Ⅱキスミー（黒川清司、賞金卅万元）。◇佳作Ⅳライオン歯磨（首藤静嘉、賞金三万元）。

〔第二部〕完成された新聞広告◇準朝日広告賞Ⅱ丸見屋（企画・丸見屋宣伝部、製作・大竹久一郎、田保橋淳、写真・畠山曜、文案・小林泰介、賞杯と賞金廿万元）。◇部門賞Ⅱ化粧品部・花王石鹼（企画・花王宣伝部、文案・天野秀夫、写真・大竹省二、文案・野間悦男、賞状と賞金十万元）。◇佳作賞Ⅱ寿化学、花王石鹼。

「近畿装粧」百名を目標に会員獲得活動

【大阪発】共同仕入を目的として去月廿四日発足した在阪小売有志の会「近畿装粧」（別名フレンドショップ）では、去る八日午後三時から天王寺区「小宝」で発足後初の会合を開いた。同会では既に仕入活動（現在は装粧品に限定、交渉だけを会で行う形をとつている）を始めているが、当日は主として今後扱うべき商品（装粧品）について検討した模様である。なお同会では来年一―二月ごろから百名を目標として積極的に会員獲得に乗り出す方針といわれる。

コゼット本舗人事異動 コゼット真珠化粧品本舗ではこの程次の通り人事異動を

発表した。なお、さきに本社販売部長石崎氏が東販社長に就任と記したは誤りで、東販常務に就任した。

▽販売部長本山喜一氏（本社庶務部長）

▽販売部次長栗田貞義氏（東販販売部長）

価格調整委が必要な場合は活動

大阪化粧品卸納めの理事会で「価格」論議

【大阪発】大阪化粧品卸組合では、去る十日午後二時半から東区コクサイホテルで本年納めの理事会を開き、次の議案を審議、同四時半散会した。

一、価格問題（前理事会の研究課題）についてⅡ主に大阪市場の現在の価格事情について意見を交換、「有名品の価格は小康状態にあると思う」「夏ごろよりは少しよくなり、無茶な例がなくなつた」「もうからないが売れている。小売店には辛抱して売ってくれという以外にない」などの発言があつたのち、蛭子理事長から「購買会などへの大口納入の価格をもう少し上げることを考えたらどうか、少くとも今よりも安くならぬよう」と発言。続いて「競争疲れの形だ」「各自がやれるギリギリの分でやつている現状だ」などの意見もあり、さらに「有名品の価格をいま全般的にとりあげるのは無理だ。それよりも石鹼、歯磨を対象に価格問題に取組めばどうか」「大口需要の面も大切だが、全般的に1%でも価格をつり上げる努力が必要だ」など、各理事から意見がのべられ、蛭子理事長が次の通り結論をまとめ、全員了承。

「少くとも理事者は出来る限り利益の確保に関心を深める。いま直ちに一般品の値上げを求めるとは無理だが、少くとも本舗毎に施策が出た場合は全面的に協力する。必要な場合は価格調整委員があつせん、調整を行う」

二、昭和卅六年新年会の件Ⅱ一月四日午後三時から心齋橋「東天閣」で行うことと決定。

三、勤続社員表彰式の件Ⅱ来年も実施する（四月の定時総会で）ことを決めた。

四、組合の組織強化の件Ⅱこれについて八日に行われた組合員懇談会の模様を委員を代表して葛田理事から報告、「少くとも六十人ぐらゐは入る組織にしてほしいという意見もあり、更に研究しようということになつた」とのべた。次いで蛭子理事長は「実行するかどうかこのへんで結論を出したい」と討議を促し、さらに意見の交換が行われたが、八日の会合の模様や一般組合員の気運からみて「この際強行は避け、更に研究を続けるべきだ」との意見が多く、結局この問題は「委員で再検討する」とことと決定。

エアゾル・サンスターシエービング・クリーム

【大阪発】サンスター歯磨本舗では、新製品エアゾルサンスターシエービングクリームを発表した。従来のシエービングの姉妹品で名前のようにエアゾル製品。一六五cc三百円〇卸価格二、七〇〇円、箱詰三本入、梱詰二打入、荷姿パツキングケース。

日本粧業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可 定価 1ヵ月 1,000円 6ヵ月 5,200円(送料共)

発行所

日本粧業会出版部

東京 中央区日本橋馬喰町3-3

電話 兜町(例)9146(代表)-9番

大阪 東区内本町橋詰町30番地

本町橋ビル 電話 東(例)1568番

編集印刷発行人 竹内孝

昭和三十五年十二月十四日(水曜日)第二八四号

本舗側から近く回答か

同友会中野幹事長・全卸連渡辺専務会談

全卸連専務理事渡辺辰三郎氏は十二日午後ジュジュ本舗を訪問、化粧品同友会東京会幹事長としての中野武雄社長と面会、約二時間にわたって懇談を行った。席上、中野社長は全卸連からさきに提示された十八項目にわたる要望について私見を示された模様で、十七日開かれる同友会東京会の会合にはかつた上で全卸連に対して回答されるのではないかと見られる。

中野社長はこの会談で「現在のダブつく購買力がある時勢に、業界販売界が自から乱売して自から苦しんでいることはお互いに馬鹿らしい愚かなことであることをよく自覚して、全卸連内部でも話し合いによつて団体納入価格等を是正する方法があるのではないか。乱売対策について本舗に熱意がないとする考え方はやめてほしい。本舗側もこのことについては、自分自身の問題として日夜苦心している。今後メーカー、卸それ〴〵具体案を持ちよつて研究して行きたい。一般品の推奨力を回復し、問屋業の安定、社会的機能をPRするためには、思い切つた対策をお互に協議すべきである。」と卒直に所信を吐露されたといわれる。

全卸連専務理事渡辺辰三郎氏談 中野さんには十二日お会いしたが同友会幹事長としての立場で、例の十八項目の卸側要望・意見に対し、回答を出されるということで、誠に喜ばしいことと思う。十八項目は、懇談要旨として卸側が提示したものであり、これに対して返事をくれとはいわなかつたが、何らかの反応はあつて然るべきものとは考えていた。

回答がどういう内容になるかよく知らんが、メーカーと卸との立場の違いなどから、意見には相当の差があることは予測される。だが本舗側の幹事長となつた人が、自ら筆をとつて回答を考えようとする事自体が大きな進歩だとみたい。ましてその中に、卸側と同意見とする箇所、相方から具体案を持ち寄つて相談しようとする呼びかけが含まれているとすれば、全国の卸業者に与える好影響は計り知れないものがある。私としては回答のくるのを非常な楽しみとしている。まさに、恋人を待つ心境である。

外国化粧品に多額の保証金

東西同友会の名前で問屋に対して警告か

化粧品同友会近畿会は去る五日大阪コクサイホテルで開かれたが、その席上、近頃外国化粧品が日本国内の販売網を設定するに当つて、その代理店から数十万円の保証金を徴収している。かゝる傾向は「問屋業の信用を元として、その資本金をオーバーする多額の信用取引を行っている一般品本舗としては、自己の取引の安全性を保つ上からも傍観しているわけには行かない」として、近く東京会とも打合せの上その同意が得られれば、東西同友会の名前で全国卸業者に対して警告が發せられることとなる模様である。

某有力問屋社長談 その話は私も聞いた。これは一般品本舗としては当然のことである。多年の取引で多額の商品を貸してもらつていながら、外国品となると前金にひとしい多額の保証金を払つてもトビつこうとするは、われ／＼卸業者の悪いクセである。一般品本舗が快よく思わないのは当り前だ。われ／＼問屋業の資産は、取引先本舗全体の共通担保のようなものだから、これを特定の外国品だけに一部でも固定することは考えものだ。問屋がこうした考え方であれば、一般品本舗の系列化がすゝむ場合、態よく系列から外ずされてもやむを得ない。問屋としても心すべきことである。

盛沢山の議案を真剣に・東京卸掉尾の役員会

東京化粧品齒磨卸商組合では、十四日午後二時から日粧会館で本年掉尾の役員会を開くが当日は議題として

- 一、廉売チラシ肅正に関する担当経費の件
 - 二、薬事法問題の件
 - 三、新年宴会の件
- の他、本舗側と歩調を一致させて、懸案の解決をはかるべき諸問題、すなわち
- (一) 返品制度の改善問題
 - (二) 外国品の取扱いと保証金提供について
 - (三) 販売会社の設立の問題
 - (四) 団納一本化の推進は考えられないか
 - (五) 道路交通法の施行と配達関係
 - (六) 問屋従業員の具体的優遇方法の研究
 - (七) 小売店に対して乱売が不利であることをPRするに卸業界として何を考えるべきであるか。
- などの諸問題を討議、商売に忙しい十二月にも大いに勉強ぶりを示そうという予定。

ピカソの台湾、香港美容宣伝新春まで続行

【大阪発】去月二日以来、台湾、香港で美容宣伝を行っているピカソ本舗の植田海外課長と美容師川本喜美子さんは、予想以上の人気と好成績を得ているので、今月廿日帰国の予定を来年一月二日まで延期し、現地で活躍を続けることとなつた。

全国大会開催案等、カネボウ全国販社臨時總會

カネボウ本舗では去る六日品川プリンスホテルにおいて全国販売会社臨時總會を開き、来年度事業計画第一次打合せを行い、来年度から本格的化粧品メーカーとして全計画に若さと意欲をもりあげ、スピードと、ちみつ、着実さをモットーに進むこととなり、次の諸問題を検討した。

①販売店契約の問題②それにもなう地区大会、全国大会の実施計画③年間コーナー計画④クイーン会について⑤年間宣伝計画⑥商品化計画、その他。
議題②の全国大会開催については次の如くその大綱が決まったもよう。
名称はダイヤモンドストア全国大会(仮称)は卅六年六月に二泊三日で行う予定(東京一泊、近在温泉地一泊)参加は、ダイヤモンド契約店のコーナー完遂店。このスケジュールの概要は第一日チャタリングショー(アクセサリー、服装、メイキャップ等の総合ファッションショー)。晩餐会。第二日は、特別仕立列車で温泉地へ迎え、宴会。第三日目朝食後散会。

なお、議題の他に、商品知識、美容実習による商品の扱い方を知ってもらうための初等教育講習、さらに中等講習、特別講習等を、販売店を対象に実施すること等も決定した。

明色の「ジュネス化粧品」十分な生産管理

【大阪発】乱売防止、小売店対策として明色本舗が絶対正価維持の「ジュネス化粧品」を発売して一カ月になり、すでに主要デパートはじめ、有力小売店に出そろっているが、京都大丸三階化粧品売場には去月廿九日から一週間本舗から美容指導員を派遣してPRにとめた。なお、同本舗販売部が一カ月後に調査したところでは、小売店での推奨で売れた率が七〇%の高率を示すほか、ターミナルの小売店では一日平均三〜半ダースくらい売れている所もあり、早く全製品をそろえてほしいと要望する声が強し。本舗ではこの理想的な状態を守るため、ジュネス製品に関しては需要量をその都度調査して生産過剰にならないよう十分な管理を行なっている。

ライオン「オーシャンと十一人の仲間」招待試写会

ライオン歯磨本舗では去る十日神田共立講堂で、ワーナーブラザースの映画「オーシャンと十一人の仲間」の特別招待試写会を開催。午後二時満員の観衆を前に本舗久保田宣伝部長挨拶を行い。ついで同本舗のCM映画あり、引続き天然色の同映画に感銘を深くして四時終了した。

大 同 除虫菊 上山彦寿氏らに紫綬褒章の伝達式

ライオン巴型蚊取線香発明の功によつて、紫綬褒章を授賞されることになった大同除虫菊株式会社専務取締役上山彦寿氏らに対する伝達式は、十三日午前十時半から首相官邸で行われた。科学技術庁長官池田国務大臣から勲記と褒賞が伝達され、同大臣、通産大臣、衆参両院商工委員長各氏の祝辞があり、記念撮影、昼食の後、午後一時五十分皇居に参内、天皇陛下からお言葉を賜つた。

クロスビー本舗から「誕生石香水」を売出す

バスト・クリーム、シワ・クリーム、シワ・パックなど、特殊な化粧品を次々と発売、巷間の話題を賑わしているクロスビーが、今度は一風変つた香水を発売する。

この香水は、銘打つて「誕生石香水」。一月から十二月までの誕生石に因んだ香水で、生れ月がきめるあなたのかおり」というキャッチフレーズのとおり、化粧品店の商品のうちで最も売り難いといわれる香水を、生れ月できめるのがミソ。しかも、誕生会とか恋人、友人へのプレゼントなど若い世代の流行ともマッチしている。さらに、最も効果的なアイデアとみられるのは、香水買上客五〇名に一個の割で、誕生石が当ること。

本舗でもこの商品には特に力を入れ、当初は東京都内でも一五〇店程度に限定して売り出そうとしており、全国的にはその地区の人口比例で小売店数を決めるもよう。同品は、寶石を真似てカットした容器をはじめ、包装デザインも意匠をこらし、小売店には店頭ディスプレイとして、誕生石十二個を並べた豪華見本台を呈上する。価格五百円〇。見本台は各月二個(二打)の買上げに対し一台。発売来春早々。なお「誕生石香水」の名称は商標。

コゼット本舗で神静コゼットKKを創設

コゼット本舗では、この程神奈川西部・静岡地区代理店早野商店を販売会社(神静コゼット株式会社)に昇格、本舗側から中原社長と石碓東販常務、本山販売部長が取締役に、松本弁太郎氏が常務にそれぞれ就任した。

東京化粧品会新旧役員披露懇談会開催

東京化粧品会新旧役員披露懇談会は、去る十二日午後六時から浅草浜清で開催。新役員鈴木会長、古沢、丸山副理事長、針谷、林、中西六氏、旧役員坂巻、杉崎、塩川三氏が出席業界紙三社を混えて懇談した。

ヨウモト坪井社長退院 三共ヨウモト社長坪井進之助氏は先月来、癌研附属病院内科に入院、独得の精密検査を重ね、内科的治療をつづけた結果、経過良好で十日無事退院した。なおしばらくは品川区大井庚塚町四七八の自宅から通院、静養の上全快をまつて出社される。

日本粧業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可 定価 1ヵ月 1,000円 6ヵ月 5,200円(送料共)

発行所

日本粧業会出版部

東京 中央区日本橋馬喰町 3-3

電話 兜町 079146(代表) -9番

大阪 東区内本町橋詰町30番地

本町橋ビル 電話 東01568番

編集印刷発行人 竹内孝

昭和三十五年十二月十五日(木曜日)第二八五号

生配の三団体あす再び陳情

十四日の会合で陳情書内容調整

薬事法改正に伴う薬効化粧品取扱陳情に関する生・配・販三者連合会の最終打合せは、十四日午前九時半から東京化粧品工業会々議室で開催。日化工連合会馬場、岩井、宮崎、全卸連渡辺、全小連杉崎、松岡の六氏が出席、陳情書の内容について意見の交換を行い、ついに一致をみたので、十六日午前九時半再び三者打ちそろって厚生省を訪問牛丸薬務局長、広瀬課長に陳情書を手渡すことになった。

化粧品外来語カナ書統一案など

東化工PR
委員会審議

東京化粧品工業会PR委員会は、去る十三日正午から上野精養軒で開催。高橋(アイデアル)川久保(ウテナ)天野(キスミー)衣笠(ミツワ)細田(三越)中野(ジュジュ)磯部(アリミノ)馬場専務、藤井の諸氏が出席した。当日は、

- ①日本ヘアデザイン協会とタイアップの件(馬場専務から経過報告)
 - ②化粧品に使う外来語のカナ書き統一案の件
 - ③日本流行色協会に関する件(同協会に化粧品部会結成の機運があるので、未加入メーカーの加入を要請)
 - ④化粧品消費状況調査に関する件(電通及びビューティ・ガイドのアンケートにおいて集計中である旨、経過が発表された。電通に依頼した調査は来春早々に発表される)
- 右につき審議、三時散会。

ピカソマジック四種の価格改訂を発表

【大阪発】ピカソ化粧品本舗ピカソ美化学研究所では、次の通りピカソマジック四種の価格改訂(小売各五十円値上げ)を発表した。原料の値上りに対処するとともに、品質の一層の向上を目指すことを理由としている。実施は昭和卅六年二月一日から。

▼ピカソマジック・ポーターⅡ新卸価格(一打)三、三六〇円、新小売価(一コ)四〇〇円、(旧小売価一ユ三五〇円)。

▼ピカソマジック・外出用Ⅱ新卸価 二、九四〇円、新小売価 三、五〇円(旧小売価 三〇〇円) ▼ピカソマジック・家庭用Ⅱ新卸

価 二、五二〇円、新小売価 三〇〇円(旧小売価 二五〇円) ▼ピカソマジック・ポーター入替用Ⅱ新卸価 二、一〇〇円、新小売価

二五〇円(旧小売価 二〇〇円)

なおピカソマジック・コンパクトは卸・小売価格変更なし(卸一打四、二〇〇円、小売五〇〇円)

新年会、チラシ肅正担当など決る

東京卸役員会、十四日日本粧業で開催

東京化粧品齒磨卸商組合役員会は、日粧三階会議室で十四日午後三時から、大山理事長以下十三名が出席開催。大山理事長挨拶の後、次の通り各議案について慎重審議された。

一、廉売チラシ肅正に対する地区受持担当及び経費の件Ⅱ地区担当受持は、別項の通り中部茂木商店、東部川野立志堂、南部朝日商会、西部武田屋、北部倉田精香堂、三多摩二見商店（以上ブロック責任卸役員）などの決定発表、経費の件については、大山理事長から再販協議会で今後も負担をする旨発表があつた。次いで品川委員から企画委員会の経過発表と共に、中込氏から「メーカー側も来年度は例え売上げは落ちても乱売を是正し、健全経営にもつてゆかなければならないとの固い決意のもとに、来る十九日、再販実行委員会を開くと聞いている。われわれとしても、乱売店への納入問屋から、何らかの方法で実費負担をしてもらうようにしたい。その前に納入店との話し合いも行いたい、まず再度企画委員会を開いて、その具体的方法について協議したい」旨の発言があり、乱売店への納入問屋に実費負担をさせることが決定。

二、新年宴会の件Ⅱ一月十四日午後五時から馬喰町問屋連盟会館で開催（会費三百円）と決定。

三、薬事法についてⅡ渡辺専務から詳細報告、説明があつた。

四、アンケートについてⅡ（武川委員作成）大山理事長から発表があつた。

地区担当受持表「ブロック責任卸役員」（中部）茂木商店（千代田区）ピカソ、茂木、村繁、（中央区）モナ、中央石鹼、山川（港区）パピリオ、東京堂、つるや（文京区）パピリオ、花王堂、優和商会（台東区）同、同、同「同」川野立志堂（墨田区）柳屋、川野立志堂、早矢仕薬粧（江東区）同、同、同（足立区）同、山和商会、大熊（葛飾区）キスミⅠ、井田両国堂、さかい商会（江戸川区）同、同、同「同」（南部）朝日商会（品川区）明色、朝日商会、丸孝（目黒区）同、同、同（大田区）ウテナ、渡辺、三村太陽堂（渋谷区）同、志村、一盛堂（世田谷区）同、鈴木、甲州屋「同」（西部）武田屋（新宿区）ジュジュ、武田屋、大粧堂（中野区）同、東京堂、常見（杉並区）同、助川、丸粧「同」（北部）倉田精香堂（豊島区）ピアス、倉田精香堂、島村（板橋区）同、花生堂、多喜屋（練馬区）クラブ、武孝、福井屋（北区）同、同、同（荒川区）同、ときわ商会、京屋、「同」（三多摩）二見商店（北多摩）黒龍、二見、中万本店（西多摩）同、同、同（南多摩）同、同、「註Ⅱ都内各区に続く本舗名は担当本舗、その下の商店名は担当卸役員」

モノ化粧品本舗、恒例の年末年始セール

【大阪発】モノ化粧品本舗では次の規定で恒例の年末年始セールを行う。

- ▲Ⅱ▼一口内容Ⅱ葉緑素アストリンゼント(二百円) 二打三、三六〇円、栄養ミルクイン(二百円) 二打三、三六〇円、クレンジングクリーム(二百五十円) 一打二、一〇〇円、ロイヤルゼリー・ミルク(二百五十円) 二、一〇〇円、パクト(三百五十円) 一打二、九四〇円、レモンコールド(二百五十円) 一打二、一〇〇円、レモンクリーム(二百円) 一打一、六八〇円、粉白粉(二百円) 一打一、六八〇円計十打一九、三二〇円。
- ▼一口景品Ⅱナショナルホットプレート一台(定価二、九八〇円) ▼発売期間 三十五年十二月一日から三十六年一月末日まで。
- BⅡ▼一口内容Ⅱ葉緑素アストリンゼント(二百円) 一打一、六八〇円、栄養ミルクイン(二百円) 一打、一六八〇円、クレンジングクリーム(二百五十円) 半打一、〇五〇円、ロイヤルゼリー・ミルク(二百五十円) 半打一、五〇円、パクト(三百五十円) 一打二、九四〇円計四打八、四〇〇円。
- ▼一口景品ⅡLXON毛希一枚(定価一、六〇〇円) ▼発売期間 三十五年十二月一日から三十六年一月末日まで。

大阪白蘭会(ハウツド) 来春梅田コマで愛用者招待

【大阪発】ハリウッド大阪白蘭会では、十一月十四日の世話人会で第三回白蘭会行事として来年三月十三日梅田コマ劇場へ昼夜二回にわたり愛用者五千名(一部神戸、香川編入)を招待することを決定した。

クロスビーシワパツク、ジャーナリズムの話題に

専門特殊化粧本舗KKクロスビーのシワ・パツクは、市販されて以来好調の伸びを示しているが、ジャーナリズムの間でも製品の特殊性が注目を集め、十一月号の婦人生活を皮切りに、週刊読売(十二月四日号)、週刊女性(同)、週刊公論(十二月十三日号)と矢継ぎ早に記事として取上げられ紹介されている。

近畿装粧(フレンド) 業界紙と忘年会かね懇談

【大阪発】去る八日、発足後初の会合を開いた「近畿装粧」(フレンドショップ)では、続いて十日午後三時から天王寺区「小宝」で会合、同六時からは業界紙四社(東京小売粧報、週間粧業、日本商業新聞、日本粧業)も交え、忘年会を兼ね、懇談会を開催。同八時半散会した。

ST化学社長独立五十周年記念社員祝賀会

エステー化学では、去る三、四の両日箱根早雲閣ホテルで、同社鈴木社長独立五十周年記念社員祝賀会を盛大に開催。会はず鈴木副社長から祝賀会の趣旨をのべ挨拶とし、次いで社員代表麻井五郎本町営業所長、労働組合代表杉能委員長からそれぞれ鈴木社長に対しお祝の言葉がのべられ、記念品が贈呈され、これに対し鈴木社長から謝辞をのべた後、永年勤続従業員表彰があり、十年以上十三名、五年以上七十六名に対しそれぞれ金一封を贈り、また社長賞として特に功労のあつた十八名に表彰状と金一封が渡されてから祝宴を開き、翌日箱根ドライブを楽しんで午後六時同社前に帰着解散した。

ST化学の新春初荷特売発表会

十三日
澁谷銀亭で

エステー化学工業K・Kでは、去る十三日午後四時から、澁谷銀亭に化粧品・葉業関係業界紙十二社を招き、新春初荷特売の発表会を開催した。本舗側は鈴木営業部長、藤井製造部長、麻井営業所長、内野営業管理課長、佐藤販売課長、府馬特需課長らが出席、鈴木営業部長から過去一年間の営業成績と今後の方針を説明、新春セールの発表があつて夕食を共にし午後八時散会。

明城の歳末年始御祝儀ダブルサービス

【大阪発】明城ポマード本舗では、恒例歳末年始御祝儀ダブルサービス荷物を発表した。(大阪市内・近畿を除く)

▼一口内容IIグロリア香油(百円)六コ 四二〇円、ゴールド香油(百五十円)六コ 六三〇円、ヘヤートニック(二百円)六コ 八四〇円、ヘヤラツカーNO・2(三百円)六コ 一、二六〇円。計三、九九〇円。
右一口買上げ毎に④、⑤いずれかを進呈。

【A】本漆協取 一枚、明城セットローション(百円)五コ、同(百五十円)三コ。

【B】アルマイト製湯豆腐鍋セット一組、明城セットローション(百円)五コ。

サンスター、横手市で愛用者招待映画会

【大阪発】サンスター歯磨東京支店では十二月二十日、秋田県横手市横手映劇で十時、二時、六時の三回にわたり愛用者招待映画会を行う。上映画は松竹総天然色「敵は本能寺にあり」(松本幸四郎、淡島千景出演)、同じく松竹映画(フィルム未定)と「新しい歯磨」、ニユースなど。招待方法は当日サンスター歯磨の空箱百円分を持参すればよい。

日本粧業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可 定価 1ヵ月 1,000円 6ヵ月 5,200円 (送料共)

発行所

日本粧業会出版部

東京 中央区日本橋馬喰町 3-3

電話 兜町 0146(代表) -9番

大阪 東区内本町橋詰町30番地

本町橋ビル 電話 東01568番

編集印刷発行人 竹内孝

昭和三十五年十二月十六日(金曜日) 第二八六号

三団体の 薬用化粧品 品取扱い 陳情書全文

きよう三者打ちそろつて薬務局長へ手交

粧工連、全卸連、全小連では、本紙既報の通り、数度の会合によつて薬事法改正に伴う薬効化粧品品の取扱いに関する陳情書(別項)の一本化をみたので、十六日午前九時半から三者揃つて厚生省を訪問牛丸薬務局長、広瀬課長に陳情書を手渡し、懇談を行う。

新薬事法の施行にあたり、薬用化粧品品の製造並びに販売上の取扱いについて配慮賜りたい件陳情書

私共は化粧品並びに現行薬事法による公定書外医薬品の製造または販売業者として、薬事制度の改正に多大の関心を抱き、本年二月以降それぞれ別個に、数回にわたつて貴省に陳情を重ねてきました。

ところがこの間、諸情勢の微妙な変化もあり、また施行の細部に關する貴省の作業も、いよいよ最終段階を迎えたかに承知いたしますので、従来私共が各個に陳情しました条々を集約整理し、化粧品業界全体の要望として、ここに改めて左記の通り陳情いたします。

全国十万人に及ぶ化粧品小売業者、二、五〇〇の卸売業者及び製造業者の一致した切実な要望に対し、重ねて真剣なご検討をお加え戴くよう御願ひ申し上げます。

記

第一、改正一般に関する要望

一、薬用化粧品の販売間口を、現行以上に狭めることには反対である。新法には新しく医薬部外品制度が設けられたので、従来の公定書外医薬品は、医薬部外品と局方外医薬品に分けられることと思われる。医薬部外品は販売の規制がないので問題外として、局方外医薬品であつても、化粧の目的または効用を有するもので化粧の効果を謳うもの(以下薬用化粧品と呼ぶ)は、化粧品販売業者に限り特例販売の許可を与えて、既得の商権を確保されたいのである。

これ等薬用化粧品は永い間、化粧品製造業者が製造・宣伝し、化粧品販売業者がその大部分を販売し、消費者もまたこれを化粧品と考へて使用することにより利益を享受して来たのである。このことが原因となつて、事故あるいは弊害が生じた例は絶無といつ

てよく、むしろこのことによつて国民の保健衛生の向上、福祉の増進に貢献して来たのである。

従つて、いま仮に制度を改め、薬用化粧品を薬種商以上、あるいは薬局のみでしか販売できないこととするならば、消費者はその便益を奪われ、国民に保障されている健康で文化的な生活を営む権利の侵害を受けるばかりでなく、本業界にとつても営業権の縮小であり、ひいては生活権に影響を及ぼす重大な問題である。

二、従来、各都道府県によつて区々であつた、特例販売取扱品目を、全国的に統一して戴きたい。

従来三号登録業者の取扱品目は、全国都道府県により区々であつて、そのため業者も消費者も、非常に迷惑したのである。従つて、全国都道府県の何れかで認められていた取扱品目を集約して、これを全部特例販売取扱品目と認めて戴きたい。また今後、新たに製造される医薬品のうち、同種のものについてもこれを取扱品目に加えることを定めて戴きたい。

三、医薬部外品として取扱われるものについては、少くも従来通りの薬効が謳い得るような措置を希望する。

薬用化粧品の中から、人体に与える作用が緩和であるとの新法の条文によつて、医薬部外品として取扱われるものが出ることに反対ではない。

しかしながら、ただ法律上の販売区分が変わるだけで、処方には何の変更もなく、従つて効果についても変るところはないのであるから、医薬部外品に移ることにより、その効果の表現に従来より厳しい規制を受けることは不合理である。これはまた、一種の既得権の喪失であり、営業上しのびがたいところであるばかりでなく、一般消費者に対する不親切でもあり、不利益をもたらす結果ともなる。

第二、細部についての要望

一、一般医薬品と薬用化粧品（医薬部外品を除く）を区別するため、明確に分類または区分せられたい。

化粧品販売業者が関心を持つているのは、薬用化粧品の販売権の帰結以外にはなく、その他の一般医薬品を販売することは考えていない。

従来、各都道府県によつて区々であつた販売業者の取扱品目を明確にし、また、消費者に「化粧品店が医薬品を販売している」といつた無用の疑念や異議が発生する余

地をなくするため、医薬品製造の許可に際しては他の医薬品と区別し、「薬用化粧品」として一つの部門を確立して戴きたい。

「薬用化粧品」と認定する基準は、物品税に関する国税庁長官基本通達昭和三十四年七月一日間消四の一八の別表課税範囲第二種三六化粧品の内「薬事法第二条(定義)」に規定する公定書(日本薬局方又は国民医薬品集をいう)収載の医薬品又は公定書に収載されていない医薬品で、厚生大臣の許可を受けて製造するものであつても、一般的に化粧の目的又は効用を有するものとして販売されるものについては、化粧品として取扱われる」により、医薬品であつても化粧品として物品税を賦課されているのであるから、これを準用して、「医薬品であつても化粧の目的又は効用を有し、化粧の効果を謳うもの」はすべて「薬用化粧品」とされたい。

二、「薬用化粧品特例販売業」許可の規定を明確に制定し、業者の既得権と生活権を保証せられたい。

化粧品販売業者は全国で約十萬店、その約八〇%が三号業者登録のもとに薬用化粧品販売を誠実に行つており、而もこれ等化粧品販売業者は、薬用化粧品の約九〇%を販売していると推定される。これら業者が、薬用化粧品を販売することが出来なくなれば、これに附随して顧客が減少し、普通化粧品の売上にも重大な影響を蒙ることが予想される。化粧品販売業者は大部分が中小零細業者であり、従来過誤なく取扱つていた商品の販売権を奪われることは、家族・従業員を含めた多数関係者の生活権を脅かすことになる。従つて、従来の販売品目を削減し、または年限を区切つて販売権を剝奪するようなことがないよう、新法第三十五条の運用に於て「薬用化粧品特例販売業」の範疇を設けて、これを明文化されたい。

三、「薬用化粧品特例販売業」の許可は、左の者を薬用化粧品販売に必要な知識と経験を有する者と認めて、これに許可を与えられたい。

(イ)新法施行時における登録販売業者及びその継承者(ウ)化粧品販売業者として三年以上の経験者(エ)化粧品販売業者に三年以上勤務経験者。

右許可を受けた業者に対し、必要な知識の向上普及を目的として、講習会を開催する必要もあると考えるので、これについては、厚生省並に各都道府県のご指導を賜りたい。メーカーの研究と責任において製造され包装された薬用化粧品を、化粧品販売上の経験と知識によつて販売する場合、事故や弊害発生の実例が無かつたことは、第一の一でも記述した通りである。

これを要するに、化粧品販売業者が、化粧の効果を謳う化粧品類似品を販売することが出来なくなることは、一般消費者は勿論化粧品業界にとつても、その影響は甚大であつて到底黙過することは出来ない。即ち、薬用化粧品が化粧品店で売れなくなつたと仮定すると、薬用化粧品以外の一般化粧品をも、薬局・薬種商で買求める習慣がつくものと心配される。このような顧客の移動を考えれば、売上げが半減することも決して杞憂ではないと考えられ、薬用化粧品の販売権を化粧品店が喪失した場合の被害を、現在の生産額・販売額のみから算出・類推することは、重大な誤りである。

以上何分のご審議の上、国民の福祉と業者の生活権に関わるような過大な変革が行われることのないよう、公正妥当な措置を賜りたく存じます。

返品制度改善問題など論議

東京化粧品卸役員会、既報後の議事

東京化粧品歯磨卸商組合では、本紙既報の通り去る十四日日本掉尾の役員会を開催したが議案審議の後、大山理事長、渡辺専務を中心に次の通り業界諸問題に対する意見の交換が行われ、後刻、具体的な実施方法などにつき協議することになった。

▲返品制度の改善問題Ⅱ業界に永い商慣習として存在する返品制度の改善について、この際思い切つて一切の返品を出来ないことに改めてはどうか。これは相当数の本舗首脳者が考えておられるようにも見受けられ、商取引の近代化、経済界の変革に呼応して真剣に考えて見るべきことではないだろうか。

▲外国品の取扱いと保証金提出の問題Ⅱ本舗筋においては、一般品問屋が、相当巨額の保証金を提出して契約する外国化粧品品の取扱いにつき重大な関心をもたれ、問屋の一般的な資本力とか資産は、各本舗の共同の担保力であるとの考えから、これを他に提供することに不安を感じる向があるやに聞き及んでいる。

▲販売会社の設立の問題Ⅱ価格面で安定対策を販売界から迫られ、また、本舗は自己の商品の品位を乱売によつて傷つけられることを避けるために、地区毎に販売会社を設立する傾向が見られる。各本舗毎にこの種の会社の設立されることは資本的に固定し、問屋は煩にたえなくなる恐れがある。一本化した、すなわち各本舗の商品が取扱い得るようにすべきではないだろうか。出資額は少額で取引額に担保提供の考え方で、問屋が集つて組織した会社—元卸会社?—の在り方に進むべきではないだろうか。

▲団体納入一本化の推進は考えるべきではないか。

▲道路交通法の施行と配達関係Ⅱ紙工品の組合における実例などをあげて研究。

▲問屋従業員の具体的優遇方法の研究Ⅱこれが具体化されると乱売も出来なくなるとして娯楽の指導と設備利用、レクリエーション、退職金共済制度の研究、最低給与基準の設定青年学級などが話題にのぼる。

▲小売店に対して乱売が不利であるP・R。

特殊美粧石鹼パックス・アーモンド発売

パックス石鹼本舗太陽油脂株式会社から特殊美粧石鹼“パックス・アーモンド”が発売される。新石鹼はアーモンド油を主材とし、これに純質蜂蜜、オリブ油、ラノリン、高純度のグリセリン等を配合、さらに最新消菌剤イルガサン等皮ふに對する清浄効果と栄養成分が効果的に組成された初めてのアーモンド配合美粧石鹼で、実用新案のホーム・ステレン容器つき、小売一個一二〇円。卸打一、〇八〇円。三個箱入、一梱五打パッキングゲース詰。サービスとして一打に現品一コ付、さらに新発売記念として現品一コ付(計二コ)を十二月十六日から明年二月十五日まで実施。代理店は十全堂、井田両国堂、大粧の三社。宣伝PR面でも力を入れ、先ず主婦の友、婦人画報、装苑、ドレスメーカーキング等の婦人雑誌新年号に広告を掲載。

広告基準、従来より若干拡大解釈とる

東化工と薬事監視課当局と懇談結果

既報のとおり東京化粧品工業会では、十三日午後三時から日本橋クラブに、厚生省薬務局薬事監視課市村課長、池上技官、佐野事務官、小田部係長の四氏を招いて、新薬事法施行に伴なう広告適正基準の適用解釈の変更につき、業界側要望点などをのべ、約二時間懇談した。

懇談の結果、当局側は、新薬事法に盛り込まれる化粧品の新定義「……人の身体を清潔にし、美化し、魅力を増し、容貌を変え、または皮ふ若しくは毛髪をすこやかに保つために身体に塗布、散布その他これに類似する方法で使用されることが目的とされているもので人体に対する作用の緩和なものをいう。……略……」の線に沿った解釈で通達などを行うようになつた。したがつて「皮ふ若しくは毛髪をすこやかに保つ」という新たな定義を加えた解釈で広告基準が定められることになり、従来よりは若干の拡大解釈がとられるもようである。

ライオン蚊取上山専務紫綬褒章授賞の喜び

ライオン巴型かとり線香の発明で紫綬褒章を授賞した大同除虫菊株式会社専務取締役上山彦寿氏は十五日午後二時同社東京支店に業界紙を招き授賞の披露を行つた。

上山専務の話 この道一すじに卅年を生きて来た私としては、今回の榮譽は私の身に余る光栄と存ずる次第である。今後は大同除虫菊の発展、ひいては業界の発展のためになお一そうの努力を致したい。

アルコブルーの新設備三月に完成 第一工業 田中社長談

第一工業製薬東京支店では十五日午前十時半業界紙を上野池之端の法華クラブに招き、年末懇談会を催した。本舗側田中社長、円城常務、新野東京支店長、池野、外山両課長らが出席、田中社長は本舗の現情と新年度の抱負等について次の通り語つた。

田中社長の話 年初以来、黄金の六〇年ということが喧伝されたが、わが社の業績も予期以上の成果を挙げることができた。ただ、業界全体としてみると、品質、内容などの本質的なもの以外の点についての競争が激しく、消費者を少し甘やかしているのではないかと感じられる。現在、売上げのうち六〇%が家庭用品だが、工業品にも力を入れて行くつもりである。それには旧来の製品は関係会社へ移管し、高度の技術を要するもの、大量生産方式によるもの等を強力に手がけて行きたい。京都工場に建設事のアルコ・ブルーの

千五百トシ設備は三月中には完成するので、これがフル生産出来るような態勢に持つて行くつもりである。そして、先般工業品部の本部を大阪へ持つて行つたように、家庭品部の本部を東京へ移管することも将来は考えられる。輸出も今年は順調に伸び、恒例の社長賞は貿易課とアルコブルーの関係が獲得した。

初荷特売に、一割相当の現金お年玉つき

東京の某有力化粧品問屋が、景品に一割相当の現金を、お年玉として呈上する初荷特売を組んで小売店の人気を呼んでいる。

一口額は三万、五万、十万の三口があり、五万円の荷物なら五千円というわけ。

勿論、掛けほどのメーカーのものも正価ばかり。ある小売店は「妙な品物よりも気がきいているし、建値の一割なら一寸した景品付よりも値はしまつていゝ」と歓迎している。

シデン本舗萩原社長の帰朝報告会

シデン本舗山城製薬社長萩原義秀氏は、海外事情視察とシデンの輸出交渉のため十月十五日羽田発、欧米六カ国を歴訪、十一月廿二日帰国したが、去る九日午後六時関係業界紙十五社を大阪市北区堂ビル内清交社に招き萩原社長、宮崎宣伝係長が出席、帰朝報告会を行つた。

萩原社長帰朝報告要旨 国内でシデンを発表以来の外国商社、専門家、メーカーの間合わせがあり、絶好のチャンスでもあり外国の情勢をみて来た。

欧州はイタリーを始めスイス、フランス、ドイツ、オランダの各メーカーと交渉が出来た。私の見た処では欧州では非常にハゲの若者が多いと思つた。勿論アメリカでも若年性抜毛症は日本より遙かに多い。しかも薬局で見ると、発毛剤というものは全くない。薬局で色々聞いたのでは外人はシャンプーをよく使うが、その時に散髪屋で整髪剤として使うもので毛生剤というものはノウウといつていた。そこで私がペンフレットを渡すと本当にきくのか、実にベリーワンダフルといつていた。シデンと交渉したメーカーはそれ〴〵実験を進めている。シデンを向うが輸入する場合、化粧品品の輸入は難しいが医薬品なら比較的薬のようだ。原料の輸入も比較的簡単だが私の考えでは完全商品としてしか輸出は考えていない。アメリカでは六社から面会要請があつたがそのうち一軒だけと話した。

アメリカでも養毛剤は最大五、六種で発毛と名のつくものはない。シデンも今後一年間位は輸出は出来ないで各メーカーともそれ迄十分研究するよう話して来た。

〔訂正〕本紙既報の蜂乳クリーム石鹸夏季特売梱券当せん番号中、一等と二等番号を組違えましたので訂正致します。

▼一等(一万円十本) 一三一、三四九、四六二、六三五、八〇七。▼二等(五千円十本) 九一、二二二、四六一、七二九、八八三。

日本粧業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可 定価 1ヵ月 1,000円 6ヵ月 5,200円 (送料共)

発行所

日本粧業会出版部

東京 中央区日本橋馬喰町 3-3

電話 兜町 7146(代表) -9番

大阪 東区内本町橋詰町30番地

本町橋ビル 電話 東91568番

編集印刷発行人 竹内孝

昭和三十五年十二月十九日(月曜日)第二八七号

中野原案を東京会で調整

全卸連へは東西同友会として正式回答

一般化粧品同友会が、全卸連の要望に対し、注目されていた回答を明らかにすることになった。同友会は、去月十日の全卸連常任理事との懇談で、席上卸側から懇談要旨の形で十項目の要望を提示されていたが、その後各方面から、これに対する何らかの回答がなされるのではないかとの観測を持たれていた。これに対し、同友会東京会の中野幹事長は、本紙既報のとおり、十八項目のそれぞれについて検討を加え、先頃その回答を自らまとめ上げ、さらに、これに基づいて同友会東京会を招集、協議の上、右回答を正式に同友会の回答として全卸連に送ることとした。

かくて同友会東京会は十七日正午から日本橋クラブで会合を開いたが、回答の幹事長原案を若干修正、これを同友会近畿会に送り、そのうち東西同友会の正式回答とすることに決めた。

なお、原案は次のとおりであるが、語意の強い箇所(三、五、七項?)などが修正されたもよう。

出席者 中野、沢田、久保、外池、都築、北村(ペピリオ)西村、中野(エーワン)北村(メヌマ)滝沢、工藤、平山(井筒)中山、伊藤、藤井(工業会)馬場。

化粧品同友会と懇談要旨として、卸連合から

示された議案に対する検討

卸連合提示の議題 その一 ◎本舗間で懇談して販売界の安定策は出来ないでしょうか。△この会議の席上で、水戸の戸井田氏は、自分の努力で市内の小売乱売価格を或る程度引上げること成功した体験談を発表された。このことは、とりも直さず問屋だけの努力によつても、或る程度の安定策は可能であることを物語ったこととなる。例えば、卸連合で団体納入価格の協定をするとか、卸価格の引上げ申合せをすることなどは、目下の急務であり、必要且つ重要な事項である。組合全員が反省と自覚を以つて、懇談すれば卸連合独自でも、立派な安定策が生れるのではないでしようか。(以下略)

その二 ◎数量のみに重点を置いた販売方法を僅か数本舗が考え直して頂ければ販売界は随分安定すると思えますが。△団体交渉に数本舗を指向してのお話しは、私共の納得が出来兼ねる処です。個々に、或いは、数本舗間には、研究も、話し合いもないとは云えないが、今回の場合は同友会として、最大公約数によるお返事しか出来ないことを御承知願いたい。

その三 ◎登録制度試案のどの点が困難なのでしようか。再販実施の本舗だけならば可能なのでしようか。再販は今更不可能とお考えでしようか。試案のようなことをやるためならば再販もよいと考えますが。△これだけの重大問題を押しつけるような形で、たゞみ込まれることは誠に困る。渡辺試案を成文化すると、大体只今実施中の再販契約と変らぬものとなる。只今実施中の再販売契約には熱意も協力も示さないが、渡辺試案から出発した再販売契約ならば、よいではないかと云うお考えが納得ゆきませぬ。

卸連合のみなさんのお考えが、この再販契約が最良な方法とお考えならば、只今実施中の再販売契約に実効のあがる御協力を示していただいたら、同友会全員も再販に踏切ると思われませぬ。

その四 ◎全国の数多い販売店の推奨力は大きな力と思われませぬ。価格の不安から一般品はこれを失っている価格安定↓推奨力恢復↓拡売という常識的な途をとるべきでしよう△常識であつて、全く同感であります。本舗側もこのことについては、日夜心労いたしております。卸側独自の指導教育によつても、大きく推奨力を恢復させ得る場合もあり得ると存じます。双方の具体案を持ち寄つて研究して行きたいと存じます。

その五 ◎市場の安売は殆んど全部が販売界の犠牲で本舗の負担は少ない。この実体が真剣な対策か。遅れがちで、そのために制度品に喰われた。△制度品に喰われた理由は、外にも色々要素があると思われませぬが、このことも大きな要素の一つでありませぬ。結果から申上げると、本舗の知らぬ間に、販売界の競争から、卸、小売りの安売りがはじまり、推奨力を失つて終いました。何処からも推奨していただけない本舗の犠牲は多大なものがあります。本舗の負担が少ないとはとんでもないこと。

その六 ◎十二団体スーパートなどの初めから価格を乱すことが目的の企業に対し対策を樹てなかつたことが一般小売店の推奨を不可能にした。今からでも考えねばならない。

△再販契約に団体除外があつたことは、業界のガンとなつていきます。然し、団体の性質上、これの企業が、或る程度の安売とは小売側は容認しております。それが過当乱売になつた処に、問題があります。そのことについては、卸側にも大きな責任がなしとはいたしません。共に対策を研究したいものであります。

その七 ◎個々の本舗で家庭訪問、制度品、特定品を打出すことが、一面に於いては一般品の安定策は出来ない印象を与えるのではないか。△努力すべきこと、なすべきことが沢山あると思うのに、センイ、雑貨に苦境の逃避をはじめた問屋。問屋が頼りにならぬので、一般品に見切りをつけはじめようとするメーカー側、どちらが卵か鶏か、共に手を取り合つて失地を恢復すれば、このことは解決しましませぬ。

その八 ◎多数のB級問屋、制度品を取扱わぬ小売店の業界からの脱落は本舗と我々問屋にとつても重大なことであつて、今にして改善と安定の対策をたてぬならばお互いに困難が加わるでしよう。尚本舗に代つて代行する問屋にとつても重大であると思ひます。△同感です。

その九 ◎要するに乱売対策を本舗ももつと熱意をもつて検討して欲しい。△本舗に熱意がないとする考えは止めて欲しい。

その十一 ◎化粧品品の価格が、家庭訪問—制度品—一般品の順になつてゐることは容器は別として、内容的、品質的に消費者のためになつてゐる点では一般品が最高であると思

われる。家庭訪問品、制度品が価格の中に占める販売経費は実に大きい、軽い販売費、然もそれすら棄てる競争が行われている。問屋同志のバカらしい競争もさることながらこれを利用した販売政策は改められるべきでないか。△問屋と云うものは、中間搾取をするものだと一般需要者は考えている。また業界でも、ホームセール、並びに制度品本舗は、そう思われた方が都合がよいので、そう教育しているふうです。問屋と云う業態の合理性、重要性、価値特長を一般需要者に声を大にしてP・R・する必要があると思う。このことは卸連合の大きな仕事の一つと思う。方法によつては、本舗も当然後押しをする必要があると思われる。

その十二 ◎乱売は特歩の要請、サイドの延長、商品の品位低下、内整理、倒産の形で表現されつつある。化粧品産業の危機克服のために思い切つた対策を協議すべきである。△同感。

その十三 ◎多数の相談が一致せぬことも当然考え得るので、考え方が一致した本舗から行う対策が必要ではないか。△団体交渉に、分派的な提案は不当。

その十四 ◎何かの案が出た場合、単にこれを批判するのみでは進歩がない、必ず代案を作成して懇談することが望ましい。そうでないと何も出来ないという印象のみが強く打出されて、却つて業界の悪化に拍車をかける。△この重大問題に結論を急がれることは如何でしょうか。思いつき名案がころがっている程軽い問題ではないと思います。例え時間がかゝつても、効果のあがる案を出したい。慎重にやるべきだ。

その十五 ◎製販を五分程度引上げてその分だけ金券を付けて適正価販売以外は換金出来ない制度はどうか。△取上げて相談したい。

その十六 ◎所得増進政策による中小企業の困難が唯さえ乱売で苦しむ業界に加わつて来ました。△これだけの重大問題を、一つや二つの試案を出して、我事足れりと思うことは、如何でしょうか。

その十七 ◎問屋は本舗と異り、同一の各銘柄を同様に持つて競争しているが、本舗は商標的に独占品であるので問屋同志の話は終局的に本舗の対策に依存することになる。だから本舗に考えて頂きたい。△この場合、同友会は業界同一銘柄についてのお話し合いの広場と考えております。けれども、自己商標のもとに於ける安定策も必要であるばかりでなく、その方が効果的である場合もあります。依存される本舗側は、その期待に副いたたい対策を一生懸命研究しておりますが、終局的には本舗に依存するんだと云わないで、問屋独自の対策が、本舗対策以上に効果をあげる場合もあると存じますので、御研究願います。

以上のことは、卸連側の言い分に対して、本舗側の言い分を申し上げただけで、決して建設的なこととは思いません。然し、話し合いの広場と云うことは、お互いに思つておりますことを十分に言い合つて、その中から建設的なものを見出し育て行くことが一つの道程であり、本舗のあり方のように思いますので、敢えて、本舗側の言い分を列らねてみました。(四)と(五)の課題については、同友会も早急に結論を出して御協議申上げたいと思つております。

外国品の保証金で同友会東京会卸へ提案

一般化粧品同友会東京会は十七日正午から日本橋クラブで会合を開いたが、同友会として、全国の卸業者に次のような提案を送ることを決定した。

同友会より提案事項 一、貿易自由化による外国商品進出の結果として、卸業者に対し、多額の取引契約保証金が要求されています。これは、ひとり卸業界から直接に吸い上げられるばかりでなく、直接、間接メーカーにも重大な悪影響を及ぼすものです。そこで、卸業界は一切そのような要求に応じないという徹底した対策を取るべきものと思います。

九州ライオン石鹼KK、リード石鹼KKを創立

ライオン油脂株式会社では十七日午前十一時海事ビル六階会議室に業界紙を招き、本舗側小林社長、吉村部長、原田、一戸両次長、中村九州出張所長各氏出席、小林社長から九州ライオン石鹼株式会社の創立その他新年度の方針について発表を行った。

九州ライオン石鹼株式会社の創立 ライオン油脂が経営を行っている東芝油脂(資本金六百万円)を九月末日二千四百万円に増資、さらに十二月末日四千八百万円に増資、名称を九州ライオン石鹼株式会社と変更、明年一月一日から発足する。新会社はライオン油脂の子会社として、ライオン、リード(別項参照のこと)両銘柄製品の製造に当る。また合成洗剤の設備も建設する。社名変更後の役員の予定次の通り。

▼取締役社長 小林寅次郎▼常務取締役 本郷慰与男、日比野定成▼取締役 松浦豊助、同業務部長 中村光春、同総務部長 栗野政夫、同経理部長 進久▼監査役 大沢捨雄。なお三月末日に資本金をさらに千二百万円増資、新資本金六千万円とする予定。

リード石鹼株式会社の設立 九州ライオン石鹼株式会社の創立に伴って東芝油脂のリード石鹼発売元としてリード石鹼株式会社を創立、一月から業務を開始する。役員予定次の通り。▼取締役社長 松浦豊助▼取締役支配人 中村光春▼取締役 滝沢栄一郎、同進久▼監査役 小林舜平治。

ライオン油脂神戸工場 神戸市が埋めたる灘地区に敷地一万一千―二千坪程度を確保新工場の建設に着手する。埋立ては明年完了の予定。

ライオン商事中川工場 ライオン商事で中川に工場を建設、クレンザー、包装など大量生産方式によらない製品の製造を行う。既に稼動中。

東芝油脂、台所用洗剤リードF発売

東芝油脂では粒状ブルー・リード(五〇円、一〇〇円、五〇〇円)の発売について、台所用洗剤リードF二種を九州地区に発売する。▼液体リードFⅡ缶入、三七五G、一〇〇円一月から発売。▼粒状リードFⅡ箱入、四五〇G、一〇〇円、二月から発売。

東京化粧品工業会諸会合スケジュール

東京化粧品工業会では、次のスケジュールによる会合を開く。

十七日正午、化粧品同友会を日本橋クラブで開催、午後二時から技術委員会、三時原料委員会、共に星ヶ岡茶寮で開く。なお、再販実行委員会は十九日午後一時半から会議室で開催される。

森下仁丹本舗、企業革新へ機構を改正

【大阪発】森下仁丹株式会社では企業の革新、発展に備え去る十二月一日付をもつて次の通り組織の改正と異動を行った。

▼営業部に次の二課を新設 ①営業管理課（営業部門の企画、支店、出張所間の調整、営業部業務の統括）②販売促進課（販売店の援助、消費者との個々の結びつきによるサービス）

▼企画調査部に次の二課を新設 ①管理室に企画調査課（販売、宣伝面の企画調査）②研究室に製品計画課（新製品の具体的計画）

▼管理室に次の二課を新設 ①財務課（資金、並びに出納関係）②主計課（予算、原価計算、資料関係）これに伴い従来の経理部を解消。

▼異動（カッコ内は前職）

研究室次長兼研究室製品計画課長、羽田栄彦（研究室次長）管理室次長兼財務課長、村上倉造（経理部次長）管理室主計課長、山沢有（管理室課長）営業部販売促進課長、斎藤重良（宣伝部事業課長）

TGA 本年納めの例会、コー 小林社長優勝

TGAの本年納めの例会は、去る十四日小春日和を思わせる程ヶ谷コースで、末川賞をかけて開催。当日は快晴無風絶好のコンディションに恵まれ（一組）三輪会長、末川、伊東、中野、（二組）久保、小林（孝）五所（三組）石井、一木、小林（聰）（四組）岡本、延原、由比各氏が会心のショット行い、四時半廿七ホールを打ち上げ採点の結果①小林（孝）②由比③延原④久保⑤中野⑥伊東⑦岡本⑧石井⑨五所⑩末川（NR）三輪、一木（B）小林（聰）と決り、別室で末川氏から賞品を贈りビールで乾盃、来春を約して散会した。

サンスターのTV「ライフルマン」好評

【大阪発】サンスター歯磨提供のテレビ番組「ライフルマン」は日刊紙や週刊誌でも話題を呼んでいるが、東京放送テレビや地方局、サンスター本舗などに「楽譜送れ」の申込みが殺到し、週刊平凡十二月十四日号にもトピックニュースとして取上げられた。

なお、この主題曲はレイモンド服部作詞、作曲、小坂一也吹き込みの「無敵のライフルマン」で、来春コロムビアから発売する企画もあるといわれる。

第一工業東京支店の年末年始サービス

第一工業東京支店では年末年始サービスを次の通り実施中。

▼モノゲンⅡ十個に現品一コつき。またラッキープレゼントカード(二月上旬抽せん)つきを従来通り実施。▼アルコ・ブルーⅡ百マル十五個に現品一コ、二百マル八個で百マル現品一コつき。▼液体アルコⅡ打一コつき、ダブルサービスとして二栖でコマ劇場へ招待二月六、七両日。東京、神奈川、川崎三都市のみ。

洗剤懇話会結成の第一回会談開く(十六日)

洗剤懇話会結成のための第一回会談が十六日午前十一時から油脂工業会館会議室で開かれ通産省担当官、関係団体も交え、意見の交換を行った。当日の出席者次の通り。

第一工業(円城)、日本油脂(須崎)、ライオン油脂(本郷)、花王石鹼(中村)、ミヨシ油脂(入江)、通産省(新井、吉田、広田)、油剤工業会(千葉)、無機薬品協(佐伯)CMC工業会(石崎)、硫曹協会(芦田)。

京美人かみそりのお年玉つき初荷セール

【大阪発】京美人かみそり本舗株式会社共栄社では、お年玉つき初荷セールの規定を次のように発表した。

【一口内容】京美人かみそり青箱、緑箱とも一梱(四六〇〇本入)またはT型安全一梱(四〇〇〇本入)。「一口景品」京銘菓一箱と抽せんによりお年玉(二〇〇円)を進呈。抽せん券は梱毎に同封、満口〆切。

清水晶教授の忘年会、メイ・牛山女史も出席

マーケティング理論で業界でも有名な明大教授清水晶氏(商学博士)は、毎年末、各業界関係者を招いて忘年会を開催するが、今年ハリウッド化粧品本舗メイ・牛山副社長も出席、各業界のヴェテラン揃いの集まりに一層の彩どりをそえた。今年の忘年会は十五日午後六時から渋谷宮益坂のスキヤで開催。

当日は、清水教授始め、三上富三郎助教授など明大清水研究室のスタッフのほかビール、時計、銀行、化粧品、出版、製菓など各業界の一流メーカーの企画マン、宣伝マン二十数氏が出席したが、メイ・牛山女史のバリー土産のエピソードなどの紹介が話題を呼んだ。

資生堂商事本社移転

資生堂商事株式会社は十九日から銀座七丁目二資生堂化粧品店ビル三階に移転した。東京支店は従来通り。電話(五七一)八七〇七一九)当分の間。

日本粧業速報

日刊し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可 定価 1ヵ月 1,000円 6ヵ月 5,200円 (送料共)

発行所

日本粧業会出版部

東京 中央区日本橋馬喰町 3-3

電話 兜町 09146(代表) -9番

大阪 東区内本町橋詰町30番地

本町橋ビル 電話 東901568番

編集印刷発行人 竹内孝

昭和三十五年十二月二十日(火曜日)第二八八号

「返品制度排除」の試案

中野同友会東京会幹事長から建策

同友会東京会の中野幹事長は、先に全卸連の要望十八項目に自ら回答を作成するなど業界安定に積極的意欲をみせているが、今度は要望に対する回答という、いわば受身の立場を一步すすめて、「価格安定策の一環として返品制度を排除する案」と題する試案を建策した。

同案は、返品を「…われわれ業界の永い歴史の中での一つの大きな悪習であつて、価格の安定とは直接の関連性がないように考えられても総合的に複雑な関連を持つ業界だけに、この問題が解決されるだけでも必ず好影響があるものと信ぜられる」との立場から、価格安定の有効な一策になると考えたもので、「過去に行なわれた価格安定策は…あまりにも真正面から取りくみすぎていたために失敗を喫した…むしろ価格安定のためには、業界の弊害とされている問題の一つずつを究明して、間接的なもの、側面的なものをえらび出し、それから順次に解決して行く、いわゆる積み重ね方式の方が…」よいとする考えに裏付けられている。

そして、返品廃止後の業界の予想図を、製・配・販の各分野で指し示している点が注目される。なお、同案は、去る十七日の同友会東京会の会合でも提示されたが、これを具体的実施の段階にまで持つて行くための話し合いは行なわれなかつた。

いづれにしても、一メーカーでなく、同友会という組織として、このような積極的な案を業界に示すことになれば、業界に一つの画期的なヤマが到来することにならう。以下、同案の骨子。

価格安定策の一環として返品制度を排除する案

◎返品は、理由の如何を問わず、行わないこと、受入れないこととする。これが安全に実行されると、後に来る業界の予想図は、次のようになるのではなからうか。

(イ)本舗側⇨返品輸送料の負担がなくなると同時に、非常に手数を要した整理、赤伝事務等の負担も一切なくなる。「理由の如何を問わず」ということは、輸送中の破損も、製造の不良による変質等も、すべて一切受入れないという建前となるが、万一破損や変質によつて販売界に損害をかけた場合は、メーカーとしての信用を失うことゝなつて、どんなに売らんかなの努力を払つても、販売界からは相手にされないことゝなる。従つて、本舗は今までより

一層真剣に、細心の注意をほらい、技術の向上をはかり、前述の事故によつて生ずる販売界の損失を未然に防がなければならないこと、自己の信用を保持するために必死の努力をすることになり、自然粗製濫造品や不安全包装荷物は、一掃される結果となる。勿論業界の悪弊となつてゐる義理買いや鉄砲売りは、全く通用しなくなり、本舗はあくまでも優秀な品質と完全な包装と積極的な宣伝等を基本とする本舗自身の信用の確立をはかることとなり、それらを基本にして販売界の信頼を克ち得なければならないこととなる。

(ロ)卸業者側 業界の疲弊混乱は、卸業者側の自主性のない仕入が、その原因の一つに数えられてゐるが、その仕入が全く業界側の一方的発意によつて行われることとなり、従つて商品の品質や包装、需要度等には、本舗と同様不断の注意を払わなければならない。その上に商品の管理は十分にゆき届くようになり、いわゆる商品愛護の実績は販売界に真に徹底することとなる。この自主的仕入の副産物として、過剰生産という状態がなくなるのは必然である。本舗が如何に過大な生産を行おうとしても、その倉庫内にあつて市場に姿をあらわさない間は、過剰生産とはいえないからである。

(ハ)小売店側 小売店側もまた同様に、卸業者からの押しつけには応ぜず、需要を基盤にした自主的な仕入を行うこととなり、本舗の宣伝や販売推進策、需要者の動向が、何よりの仕入指針となる。従つて、店頭で陳列する商品は、自主的な選択のもとに仕入れたものであるだけに自然推奨販売を行うこととなり、市場に商品がダブつくことがないために、乱売は漸次是正される傾向をたどる。尚、長く店頭に残つて退色したものの、汚損したものの、自然に目べりのしたものは、丁度繊維品の見切販売が行われるように、見切品となつて安売りが行われるかも知れない。これは少しもかまわないことであつて、このような習慣になると、たとえ良品を安売りしても見切品と思われるようになつて、安売りの魅力を失うことにならう。

◎また販売界から必ずしも歓迎されていない新製品の発売にしても、この返品規制によつて、本舗や卸問屋側の無理押しは全くきかなくなり、たゞ本舗の宣伝や販売推進策によつてひとり歩きのできる新製品だけを、小売店は選択して仕入れることとなる。

以上の案ならば、独禁法にも抵触することなく、業界の総意だけで実行できるものと思われる。

石鹼業界の十大ニュース

東京石鹼クラブ12月例会で決定

東京石鹼クラブの第九十二回十二月例会は、十七日午後四時から旭電化クラブで開き、能登屋商店当番幹事で、今年度の反省及び来年度の構想について語り、今年度十大ニュースを投票で決定。油脂工業会鎌田専務理事の米国視察談があつて同八時散会した。

〔出席者〕武井、土屋、今井、橋爪(アデカ) 鶴巻、矢崎(ミツワ) 島田(花王) 多喜屋 保美商事、能登屋商店、吉野商店、宝屋商店、山沢商店、中万本店。

十大ニュース ①丸見屋百周年記念式典を挙行。②花王石鹼発売七十周年記念式典を挙行。③花王新洗剤ザブを発売、現金取引を含む新販売策を実施。④四卸組合首脳会談で明春全国卸連盟結成の話し合いまとまる。⑤アデカ特売を全廃。⑥日本油脂工業会東海林会長政府の経済使節団長として地中海沿岸諸国へ出張。⑦鉱油系洗剤昨年比二倍に伸びる。⑧東京池袋の三共薬局で薬品、化粧品、石鹼等を乱売。⑨蚊取線香三年連続の大当り。⑩油脂工業会十周年。

日本油脂家庭品部の新発足を業界紙に披露

日本油脂株式会社では家庭品部の新発足に当り、十九日午前十一時、東京ステーションホテルに業界各紙を招き、披露懇談会を催した。本舗側走内、須崎両常務、熊沢家庭品部長菊地業務課長、長谷川販売課長、平尾宣伝課長代理、稲垣営業部付(元宣伝課長)らが出席、各氏から挨拶と抱負が述べられ昼食の後午後一時散会した。

ジュジュ、百円〇の景品付廃止を通告(明年元旦から)

ジュジュ化粧品本舗では、かねて、百円〇商品の景品付廃止を検討していたが、いよいよ卅六元旦から廃止にふみ切り、その旨十五日付で各取引先へ通告した。その理由は、物価高騰の折柄採算が成立たぬというもの。なお、その後の価格改訂はどうするかについて目下次の二つが考えられている。①準備出来次第今の価格を改訂する案②新しいデザインに模様替して新価格とする案。

黒龍本舗、東京・大阪で二百組の同伴観劇会

黒龍化粧品本舗黒龍堂では、初春愛用者サービスとして、東京・明治座(新派初春公演)大阪・新歌舞伎(長谷川一夫新春興行)の二大劇場へ愛用者御同伴二〇〇組を抽せんで招待、観劇会を行う。招待方法は、黒龍化粧品の外函(クレンジング、ハーモナイズゴールドは説明書)をそえて、一月十八日までに本舗宛申込みのあったものから抽せんで行う。

黒龍本舗の真珠の首飾り贈呈の当選者決る

黒龍本舗では、去る十七日午前十時半から、本舗会議室に、宮崎副社長、都築専務、加藤営業部次長、中町営業課長、代理店側、大山商店社長、業界紙八社が出席。本年十月に発売した黒龍クレンジングの六重サービスのうち、プレゼント券による愛用者向一〇〇名に真珠の首飾り贈呈（応募者には洩れなくカラーハンカチ發送済）の抽せん会を行なった。抽せんに先だち、都築専務から同品の好調な売行きに対する謝辞、加藤営業部次長から抽せんまでの経過報告後、厳正に抽せんが行なわれ、応募総数九七、七四六枚のうち全国各地区応募率に従い、一〇〇名の当せん者が決定した。なお当せん者には賞品（高島屋貴金屬部別調整真珠の首飾り）の発足をもつて発表にかえる。

東京関係の当せん者は十二名（目黒区・星野清枝、足立区・小茂田寿子、世田谷区・深谷ヒサ子、品川区・大竹孝子、世田谷区・高橋和子、江戸川区・藤井栄子、世田谷区・佐々木郁子、練馬区・神山寿泉、同・五十嵐文枝、新宿区・谷山とし子、大田区・大倉明子、南多摩郡・小山且子（以外略））

黒龍のTV「青春の深き淵より」に文相賞

黒龍本舗が去る十一月廿六日に日本教育テレビを通じて提供した、土曜劇場「青春の深き淵より」（大島渚作演出、関西テレビ製作）に、この度、芸術祭参加作品の最高栄誉である文部大臣賞受賞が決定した。

ラフト整髪本舗、尾道、名古屋で親睦会

【大阪発】ラフト整髪料本舗では、次の日程により尾道、名古屋両地区の親睦会を開催した。「尾道Ⅱ三和商店」十一月十日尾道から土佐山田に到着、龍ヶ洞、桂浜、高知市内をバスで遊覧、一泊後同市で解散した。参加卅名。「名古屋Ⅱ十全」十一月廿三日朝名古屋を出発、正午ごろ蒲郡三谷温泉平野屋別館で宴会に入り、新代理店十全高木専務、ラフト本舗上社長などの挨拶があつて同五時盛会裡に終了、夕刻名古屋駅前で解散した。参加約四十名。

小川香料KKの第一期工事完成披露会

【大阪発】サンダイヤ印の小川香料KKでは、本年三月第一次五カ年計画を発表、同時に第一期工事に着手していたがこのほど完成。十二月十七日取引関係者、同業者多数を招き竣工式ならびに披露パーティを開いた。新建築物は鉄筋コンクリートの三階建総建坪六〇〇坪に及ぶもので、主として食品香料製造工場に使われる。引続き機械類のすえ付工事にかゝり、完全操業は卅六年二月頃の見込み。

同社は明年度の販売に対処し、更に増産態勢を確立し、今後の業界に対しなみなみならぬ意欲と決意をみせている。

日本粧業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可 定価 1ヵ月 1,000円 6ヵ月 5,200円(送料共)

発行所

日本粧業会出版部

東京 中央区日本橋馬喰町 3-3

電話 兜町(内)9146(代表) -9番

大阪 東区内本町橋詰町30番地

本町橋ビル 電話 東901568番

編集印刷発行人 竹内孝

昭和三十五年十二月二十一日(水曜日)第二八九号

不良品の処分、新春に持越し

厚生省、年内は新薬事法関係で忙殺

厚生省では、さきごろ不良医薬品・化粧品等一斉検査で摘発した業者に対する処分の発表を、当初は既報のとおり本月初旬と予定していたが、年内は新薬事法関係の準備事務などに忙殺されているため来年早々の発表とすることに予定を変え、一とまず処分は年を越すことになった。

薬務局長から好意ある回答

三団体の薬事法改正問題陳情詳報

薬事法改正問題について、粧工連(延原、都築、中山、馬場、宮崎五氏)全卸連(大山、渡辺二氏)全小連(坂巻、杉崎、松岡三氏)の三団体は、既報の通り十六日午前九時半厚生省を訪問陳情したが当日は牛丸薬務局長、広瀬課長、平瀬課長代理に面接、三団体で調整した陳情書を手交した上、約二時間にわたつて懇談した。業界側の陳情の主眼点は①薬用化粧品特例販売業者の許可規定を明確にしてほしい②新規開業店においても三年の経験により取扱い許可を与え、特例販売権相続も認められたい③二年後も既得権により登録更新の際自動的に更新され従前通り営業が出来るように願いたい④三点にしばられ、薬務局長は「新規開業者への許可問題は難かしいと思うが、他の面については出来るだけ努力したい」と答えた。

今田氏の油絵、勤労者美術展で労相奨励賞

オペラ化粧料本舗宣伝部員今田正義氏の油絵は、行動美術展などの入賞で本紙のニュースにも何回かなつているので御存知の方もあろうが、今度は同氏の作品が勤労者美術展で入賞、労働大臣奨励賞を授与されることになった。入賞作品は「魚三相」。同展覧会はこの十五日から、廿四日まで上野都立美術館で開催中。

資生堂、業界紙に機構改革など発表・懇談

資生堂では業界各紙を廿六日午後五時、日航ホテル・スカイルームに招き、①機構改革と伊藤セールス部長就任挨拶②商事本店の移転③資生堂パール歯磨の価格改正④歳暮市況、その他について発表、懇談会を催す。

神戸化粧品商業協組、新春十二日新年会

【大阪発】神戸化粧品商業協組(森理事長)では、一月十二日午後五時から神戸観光ホテルで新年会を開く。

磁気応用の美容帯「アイ・エマント」新発売

東京エマントKK(東京都新宿区若葉町)では、この程、新しい磁気応用の美容帯「アイ・エマント」(小売二二〇〇円)を発表した。夜間寝るとき顔面に装着して美容現象と医療効果をあらわすもの。目の周辺の小ジワをとり、疲れをいやす他、次のような効果がある。(一)小鼻の部分を通す磁力線によつて蓄膿症などの鼻の病気を軽快に導く作用がある。(二)頭痛、発熱をいやす効果がある。(三)長期間にわたつて着用すれば、視力の老化を若返らせる。(四)神経を休め、安眠を得られる。

なお、同社ではアイ・エマントの売出しについて各デパートの薬品部、化粧品部、美容学校美容院などで宣伝するほか、化粧品店、薬局から販売代理店を募集する。

山和商会、新春(四日)歌舞伎座で観劇会

有力問屋株式会社山和商会では、取引先二百名を恒例の歌舞伎座新春興行一月四日夜の部に招待する。一月の歌舞伎座は吉右衛門劇団出演の大歌舞伎。

カシー化粧品本舗の山口県代理店夏川本店

【大阪発】カシー化粧品本舗香椎化学工業KKでは、十二月一日から山口県下代理店として夏川本店と契約、出荷を開始した。

京美人かみそりのお年玉付初荷セール

京美人かみそり本舗では次の規定でお年玉つき初荷セールを実施する。▼内容Ⅱ京美人かみそり青、緑共四、六〇〇本入一口、T型安全四、〇〇〇本入一口。▼景品Ⅱいずれも一口毎に京銘菓一箱進呈。▼お年玉Ⅱさらに抽せんでお年玉二〇〇円を進呈、抽せん券は梱同封。▼締切Ⅱ満口次第々切。

ポーラ本舗の戸塚新工場来春いよいよ着工

ポーラ化粧品本舗では、戸塚市に新工場敷地を購入、工場建築を準備中であつたが来春いよいよ着工する段どりとなつた。なお静岡県下の同社工場、研究所はそのまゝ。

ライオン歯磨大阪支店の愛用者招待式写真

【大阪発】ライオン歯磨大阪支店では、十二月廿五日午前十時から大阪フェスティバルホールで愛用者招待式写真会を行う。上映々画は東宝天然色「サザエさんとエプロンおばさん」(主演江利チエミ、三益愛子、アチャコ、浪花千枝子)

エステー化学、和やかに労組委員長を表彰

中小企業における労働組合の存在は、経営者も組合もともに未経験であるための無用の摩擦を起したりしがちであるが、会社と組合の合議体制が確立し、経営者が組合を善導し、これを経営に役立てる方向で育成、見事な労使協調の実をあげている例がこの業界にもある。ポニー消火器のエステー化学では、去る三日箱根早雲閣で同社鈴木社長独立五十周年記念社員祝賀会を開催したが、この時、鈴木社長に対する祝辞を労組委員長の杉能氏が社員を代表してのべ、これに対し鈴木社長が謝辞をのべるといつた光景が展開された。さらに会社側は、労組委員長としての杉能氏を会社に尽した功労によつて表彰するなど和やかな協調の姿を示した。

鈴木副社長談 組合創立のあのごたごたの当初は、会社も組合もお互いに人の和をこわすことが度々あつたと記憶しております。特に私等赤面の至りですが、最近程当社においては人の和が統一されたことはないと思ひます。この点歴代の組合委員長特に最近の佐藤委員長、杉能委員長には深く敬意を表するものであります。会社も今後は更に諸君の気持の和を第一と心懸けて進むつもりでおります。他の一切を犠牲にしても社内のおだやかにもつて行きたいと思ひます。この点諸君におきましても是非とも御協力頂きたいと存じます。

明城第三回お楽しみラツキーカードの抽選

【大阪発】明城ポマード本舗では先に発売して好評を博した、クリスマスラツキーセールの「第三回お楽しみラツキーカード」の抽せん会は、去る十二日同社会議室で社長以下、幹部役員、業界紙、警察官立会い厳正に行われ次の通り決定した。なお本舗では当せん者は代理店を通じて当せんカードを至急送付するよう望んでおり、カードと引換えに賞品が送られる。▼一等(ナシヨナルステレオまたはテープレコーダー二本)二〇五二、八四九〇、▼二等(ヤシカ八ミリT七一本)四二七、三六一七、五五〇五、七九三二、九八四八。以下三等ナシヨナル電気毛布(十本)、四等同、電気ストーブ(三十本)、五等同電気ポット(五十三本)。

MAXのTV番組「タブ・ハンター・ショー」

放送前から全米に話題を呼んだ「タブ・ハンター・ショー」TV放送が、米国と同時に十一月からマックスフアクターの提供で次のネットワークで放送されている。

北海道放送(毎週日曜午前九・三〇―一〇・〇〇) 東北放送テレビ(毎週木曜午後九・一五―九・四五) フジテレビ(毎週火曜午後九・一五―九・四五) 東海テレビ(毎週火曜午後九・一五―九・四五) 関西テレビ(毎週火曜午後九・一五―九・四五) 九州朝日テレビ(毎週月曜午後七・三〇―八・〇〇)

この番組は、タブハンターの扮する若くてハンサムで陽気な売れっ子漫画家ポール・モーガン君が、次々と現れる美人と、軽快なロマンチック・ラブ・コメディを展開するもの。

ミスダリヤで日本酒付初荷特売を発表

ミスダリヤ本舗では次のような初荷特売を発表した(愛・三・岐を除く全国地区)

- ▼一口内容Ⅱ一〇〇ポマード6コ(四二〇円) 一〇〇かおり椿6コ(四二〇円) 一〇〇ハヤクリーム6コ(四二〇円) 一〇〇セットローション6コ(四二〇円) 一五〇ブリランチン6コ(六三〇円) 二〇〇ハヤクリーム6コ(八四〇円) 二〇〇ポマード3コ(四二〇円) 二〇〇かおり椿3コ(四二〇円) 計三、九九〇円。
- ▼A景品Ⅱ一〇〇円ポマード1コ、日本酒(二級、一升)
- ▼B景品Ⅱ一〇〇円ポマード3コ、日本酒(一級四合) A・Bの何れか。

学校家庭科教材用に「ニューアリテックス」

みやこ染・白ダイ本舗発売の新手芸染料ニューアリテックスは、描けばすぐ染まり、またアイロンかけ等の加熱が要らず簡単で、その上自分の好みのデザインで自由に染められるので、各方面で非常な好評を得ているが、最近熱が要らぬ点が重視せられ販売とか、葉染とか、自由に染色できる処から、三十六年度より小学校、三十七年度より中学校、三十八年度より高等学校で正式にニューアリテックスを教材として採用される。現に地方の学校、教育委員会より申込殺到し、また今後増大を予想されるこれら申込に対して本舗では万全の準備をしている。

ニューアリテックス(四、五G入)二〇円、同(一五G入)五〇円、ニューアリテックスセット(五色入)一〇〇円、同(一二色入)三〇〇円。

なお、本舗ではPTA、婦人団体、一般からの講習会開催希望をお待ちしておりますからご希望の方は「東京都中央区日本橋小舟町一の一四 みやこ染・白ダイ本舗講習室」へ。

日本粧業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可 定価 1ヵ月 1,000円 6ヵ月 5,200円 (送料共)

発行所

日本粧業会出版部

東京 中央区日本橋馬喰町 3-3

電話 兜町 9146(代表) -9番

大阪 東区内本町橋詰町30番地

本町橋ビル 電話 東901568番

編集印刷発行人 竹内孝

昭和三十五年十二月二十二日(木曜日) 第二九〇号

目立つ養毛料の激増振り

7、9月の化粧品出荷実績統計から

昭和三十五年七月、九月の全国化粧品出荷実績は、数量五、九六一トン、金額一一億九六〇四万五千円で、前年同期と比較して数量六七一トン(一二・七%)増加、金額一五億一六〇四万九千円(一四・六%)増加となっている。前年同期と比較して、特に目立つた増加品目は、養毛料で四億三〇一三万円(八六・四%)増加であるが、これは従来資料未提出であったメーカーの資料が加わったことも原因となっている。又無油性クリーム三億〇八六一万円(一五・〇%)増加、油性クリーム二億八六五〇万円(一七・七%)増加、固型白粉一億五四七三万円(七二・七%)増加、化粧液一億二四七四万円(一八・〇%)増加も目立っている。その他では化粧水、ヘアークリーム、口紅、眉墨等も着実に増加している。一方減少が目立った品目はポマード(植物性)八九九九万円(一四・三%)減、香油(鉱物性)四八三〇万円(二三・五%)減、香水三六四一万円(一五・七%)減である。又ファンデーション、美爪料、オーデコロン、水白粉等も若干減少している。

関東地区のみについては数量二、九二一トン(全国に対し四九・〇%)、金額七〇億二〇〇二万八千円(全国に対し五九・〇%)であった。これを前年同期と比較してみると、数量三四八トン(一三・五%)増加、金額八億二二二八万一千円(一三・三%)増加となっている。この中で増加傾向の著しい品目は無油性クリーム二億七〇〇五万円(二三・六%)増加、油性クリーム二億〇九八万円(二〇・九%)増加、固型白粉一億七二二二万円(一五九・五%)増加、化粧液一億〇九一四万円(二二・九%)増加等であり、減少したものはポマード(植物性)七一六一万円(二二・八%)減、香水四二九四万円(一八・九%)減、粉白粉三七一三万円(一七・七%)減等である。

「耐久消費財の普及振り」

高級財急速に増加す

TV、昨年中に現在台数の七割を購入

農村 農林省は十一月四日、今年の三月末現在で全国五、五〇〇戸の農家を対象に調査した「農家の耐久消費財普及状況」を次のように発表した。

①昔から普及している耐久消費財はほとんどの農家に行きわたっている。たんす、時計は一戸当り四個近く持つっており、ラジオ、ふる設備は全農家一戸平均、ミシンは十世帯のうち六・七世帯が所有している。

②最近急速に普及した電気器具は、都会に比べてまだ普及率が低い。電気せんたく機、テレビは十戸に一台、電気井戸ポンプは六・七戸に一台。電気蓄音機、電気釜は一五〜二〇戸に一台の割合で、電気冷蔵庫(一〇〇戸中〇・八台)電気ストーブ(同〇・二台)などは極端に低い。

③この数年間で急速に普及が進んでいるものも多く、石油、ガスこんろ、電気釜、電気せんたく機、電気井戸ポンプなどはこのグループで、農村の台所改善が進んでいることを示している。また電気冷蔵庫、テレビ、電気ストーブ、オートバイ、オート三輪などの高級財が昨年中に急速にふえ、テレビなどは昨年中に現在台数の七割近くが購入されている。

④地域的な普及率の差が特に高級財について拡大している。たとえば近畿地方では電気せんたく機、電気井戸ポンプ、テレビなどは四戸に一台の割合で持つているが、東北、九州では電気せんたく機は三〇戸に一台、テレビは二〇戸に一台の割合でしか普及していない。一般的に近畿の普及率が高く、これについて中部、関東の順で、東北、九州は極端に悪い。⑤また専業農家に比べ、兼業農家の方が文化財の普及率が高いのも注目される。(昭和三十五年十一月五日、日本経済新聞より)

耐久消費財の農村における普及率は以上の通りであるが、後に掲げる総理府調査による農村以外の全国普及率に比べてまだ低いことがわかる。また東京化粧品工業会が前号の会報に発表した化粧品消費額の地域差と、耐久消費財普及率の地域差は大体同傾向であることがうかがえる。

大都市、中小都市 市町村を六大都市、中都市(人口一五万人以上)小都市A(同

町村別普及状況 五〜一五万人)、小都市B(同五万人以下)町村の五階級に分けて比べると、六大都市ではテレビか五四%、洗たく機が五一%と二軒に一台の割だが、町村ではテレビ一八%、洗たく機二二%と低い。電気釜は中都市三六%に対し、六大都市は三〇%であるが、ガス自動炊飯器が七%普及し、その分を補っている。

自転車は六大都市では六〇%だが、小都市町村では大体一軒に一台の割合。モーターバイクも町村が一〇%で最も高い。府県別で見ると、テレビは東京都が五六%で、大阪府をわずかに上廻っているが、洗たく機では大阪五六%で東京の四七%より高い。電気冷蔵庫も大阪が最高。

収入階級別 所有状況 収入階級別にみると高所得層ほど所有率が当然高いが、テレビ、洗濯の伸びと共に急激にふえ、それ以上は所有率の伸びがゆるくなっている。家具、ラジオ等は月収二万円台までは所有率の伸びが急だが、それ以上はゆるい。

電気釜、中都市がトツプ

カメラや自転車毎年減り気味

市 総理府統計局は、最近のいちじるしい消費の伸びにともなう消費生活の変化の実情を明らかにするため、昨年九月から三カ月間にわたり、初の全国消費実態調査を行ったが、十一月十九日その内耐久消費財の所有状況を発表した。これは全国五四都市、二五三町村から抽出した農家をのぞく約三万世帯について家具、家庭電気製品など耐久消費財四十三品目とコート、オーバーなど衣類十三品目がどの程度普及しているかを調べたもので、この結果次のような傾向が明らかにされた。

①最近四・五年間耐久消費財ブームとなつてはいるが、テレビ、電気洗たく機など新製品が大幅にふえた反面、タンスなどすでに普及している家具は減少傾向にある。

②特にテレビ、洗たく機、電気釜、扇風機は昨年末現在では三軒に一台の割で普及している。

③一般に新製品、文化的用品は大都市になる程所有率が高いが、電気釜は中都市が大都市をしのいでいる。

④どの耐久消費財も所得の高い層ほど所有率が高い。

⑤年令の若い世帯主の方が比較的洋風家具、電化製品の保有率が高い。

⑥現在の普及率からみて、今後所得の増加につれて、耐久消費財はさらに一段と普及するものとみられる。

昭和三十四年末耐久消費財保有状況

1. 昭和三十四年末の所有率（一〇〇世帯中保有世帯の割合）は家庭用電気器具ではテレビ三二%、洗たく機三三%、電気釜三三%、扇風機三四%と、ほぼ三軒に一台の割合だが、電気冷蔵庫は七%、電気掃除機は六%と低い。しかし、洗たく機は三十二年でやや頭打ちなのに、テレビは三十三、四年の両年に急速に伸びているし、電気冷蔵庫、掃除機などは増加速度を高めている。

2. ラジオは真空管ラジオが九〇%、トランジスターラジオが一五%の所有率だが、真空管ラジオの減少傾向に代わり、トランジスターラジオの伸びが目立つ。

3. 教養娯楽用品の所有率は、カメラが四四%で、三十二年を頂点に購入量は減っているが八ミリは年々少しづつふえて、昨年末現在二%、オルガンも同様で五%、ピアノは高価なため一・三%と低い。

4. 自転車は八九%と大きいが毎年減り気味。モーターバイクは三十二年ごろから急速に伸び八%となつているが、今後もおおふえるものとみられる。

5. 家具は和タンスの一五六%をはじめ、洋服ダンス六七%、整理タンス七七%と高く、この三種類を合わせると一軒に三さおの割で保有されている。机、本箱、鏡台、座卓、茶ダンス、食器ダナの所有率も七〇〜九〇%だが、電気器具新製品購入のシワ寄せでいずれも減少傾向にある。しかし、食堂セット、ベッド、マットレスは生活様式の変化もあり年々増加している。

6. ミシンは七三%と比較的安定した普及ぶり、糸編み機は二九%、氷冷蔵庫は一六%

サンスターTVCMにバトン・トワイラー 高山藍子さん起用

【大阪発】サンスター歯磨本舗提供のテレビ番組「ライフルマン」は東京放送テレビ系列から全国各地で放送されているが、そのコマシヤルにわが国唯一のバトン・トワイラー高山藍子さん(慶応高三年)を起用、リズムカルなバトンの回転と一緒にサンスターの商品が飛び出す仕かけで、日刊紙などにも紹介されて極めて好評を博している。

ルボタン本舗からシルバールレデイ口紅

ルボタン本舗からシルバールレデイ口紅が新発売された金属容器も立派でフレツシュ八色①チャームオレンヂ②ノーブルオレンヂ③ピンクレデー④チャイナローズ⑤ルボタンゲラ⑥レツドローラル⑦ルボタンベイジユ⑧ダークブラウンで定価小売二百円〇、ディスプレイ現品(色見本)ハコ付有利特売中。

ケミスト剃刃、蛇の目傘付初荷セール

【大阪発】ケミスト剃刃本舗は、このほど、景品付き初荷セールを次のように発表した。▽ケミスト全製品各一梱毎に高級ビニール蛇の目傘一本進呈。

ベルマンばーてい(一月号ベルマンPR誌)「ぼんじゆる」は岡田茉莉子が映画、趣味などについて語っている。「殺人のあるロマンス」は新章文子(卅四年度乱歩賞受賞作家)スクリーン・ムードは「黒い肖像」を堀内方子がデザインを中心に書いている。美容教室「きもので装う」。ほかに「パーテイの心得」「シングソング」では雪山讃歌など三曲。

日本粧業速報

発行所

日本粧業会出版部

東京 中央区日本橋馬喰町 3-3

電話 兜町 例 9146(代表) -9番

大阪 東区内本町橋詰町30番地

本町橋ビル 電話 東901568番

編集印刷発行人 竹内孝

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可

定価 1か月 1,000円 6か月 5,200円(送料共)

昭和三十五年十二月二十三日(金曜日) 第二一九一号

中小企業庁、薬務局へ申入れか

新薬事法による小売権益の侵害に注目

中小企業庁でも、新薬事法による化粧品業界の、特に小売業の権益への影響という面を注目している模様である。

各方面で新薬事法と業界の既得権の問題が取り上げられるや、同庁の商業課あたりは、これに多大の関心を示し、仮に既得権が侵されまたは狭められる場合は、中小企業の権益を守るという立場から、厚生省などに対し独自の働きかけをする気構えであり、事実、非公式ながら、この考えに基いて厚生省薬務局へ申入れを行なつたもようである。

日本主要会社の売上高順位(業界関係上位社)

雑誌「近代経営」(ダイヤモンド社) 新年号は付録として日本の主要五〇会社(上場会社中心)の売上高による順位表を発表している。本年五月までに決算の満一カ年の数字で、一位から五位までは八幡製鉄、日立製作所、富士製鉄、東京芝浦電気、松下電器産業の順。業界関係で四〇〇位までに入っているのは次の各社である。

ランク	会社名	売上高 (一〇〇万円)	従業員数
六五位	武田薬品	二四、九六六	七、四六〇人
一三一	日本油脂	一一、六七九	三、七一一
一三四	三 共	一一、四六六	三、六〇二
一三五	塩野義	一一、四四三	三、一八四
一三八	資生堂	一一、二二七	一、二〇三
一四〇	花王石鹼	一一、九八三	一、五四〇
一六八	鐘淵化学	九、七七九	一、九八〇
一九三	旭電化	八、七四〇	一、五一六
二二〇	日華油脂	七、三二九	四〇一
二七三	ライオン油脂	五、三九〇	一、二五六
二九九	第一工業製薬	四、七〇五	一、〇一九
三〇二	ミヨシ油脂	四、六五六	五五九
三六七	ライオン歯磨	三、三七七	一、一二六
三八七	内外編物	三、〇五一	一、二三九

化粧品石鹼のAA制移行延期陳情に決る 日油工 理事会

日本油脂工業会の第一二四回理事会は二十日午後四時からホテル・ニュージャパンで開き

- 一、月例統計報告の件
 - 二、全日本石鹼協会の件
 - 三、貿易自由化と関税に関する件―来年四月から石鹼全部がAA制に移行する見通しが強いので、化粧品石鹼については、時期尚早として自由化の延期方を陳情することゝなつた。
 - 四、薬事法と化粧品石鹼の件
 - 五、価格変更準備金の件
- について報告協議した。

十一月の石鹼生産実績(通産省調査室資料)

通産省化学統計調査室資料による十一月の石鹼生産実績(速報)次の通り。(カッコ内前年同期比)

- 生産二七、九一トン(九一%) 出荷二六、九五五トン(八七%) 在庫一九、五〇〇トン(一二七%)
 これで、一―十一月の合計は、生産三一九、四七トン(九二%) 出荷三一三、一一八トン(九一%)となつた。

化粧品の総生産、大企業の一社分しかない

化粧品の三五年年度の総生産は工業会の推定によると四六〇億、或はもう少し増えるかも知れない見込みである。大企業の売上と比較してみると四六〇億は、鐘紡、日本鋳業、朝日麦酒各社の三五年年度売上げに匹敵する。四六〇億より増加するとすれば日産自動車五四八億、大洋漁業五二三億の線である。八幡製鉄の一六九四億を筆頭とする日本の主要会社の売上順では、大洋漁業一九九位、鐘紡二一位、朝日麦酒二三位というわけであるから、業界はやはり中小企業であることを自認しないわけにはゆかない。

阪神六市化粧品調査報告 (朝日広告部 でまとめる)

朝日新聞大阪本社広告部では今夏六―七月にわたり大阪、尼崎、伊丹、西宮、芦屋、神戸の六市で化粧品の市場調査を行ったが、その集計をまとめて題記報告書を発刊、関係方面に配布した。

調査はA歯磨、石鹼洗剤、ポマード、ヘアートニック、チック、ヘアークリーム、ヘアオイル、養毛剤、男性化粧品を昭和、大正生れの主婦を対象として行ったもの、Bシャンプー、香水、オーデコロン、化粧水、ヘアートニック、ヘアークリーム、男性化粧品を昭和生れの十八才以上の女性に対して行ったもの二種、手持品、知名度、購入場所、購入者指名の有無、使用状況、購入動機、見聞広告、使用時と使用感等についてサンプリング一二〇〇名について面接調査を行ったもので、かつてない詳細親切な資料としてメーカーはもとより問屋業者にも非常な参考になる。B5 一一六ページ、非売品。

東京商工会議所、新事務所近く移転

東京商工会議所は、かねて事務所改築中のところいよいよ落成、来る廿九、卅の両日新事務所へ移転する。

▼新事務所 千代田区丸ノ内三ノ一四(馬場先門旧会議所跡)▼電話 (二一一) 四四一
一(代表)▼仮事務所閉館 十二月廿八日より、ただし貿易関係事務は廿九日まで▼新事務所事務開始 卅六年一月七日(貿易関係は一月五日(午前中のみ)より、六日以降平常通り勤務)。

株式会社小林コーセーの年末・年始執務日程

株式会社小林コーセー、コーセー商事株式会社では、年末、年始の執務日程を次のようにきめた。

▼十二月廿五日(日)平常通り執務▼廿八日(水)支払日▼卅日(金)仕事納め▼一月四日(水)仕事始め▼十一日(水)鏡開き▼十六日(月)臨時休業。

ピアスナインショー、トリオロスパンチヨス出演

東京〇時刻にかわつて十月十日にスタートしたピアスナインショーは、毎回ヒットソング踊り、コントに動物の子供三十数種や、各国のステュワデス十数名等、特異なデモストレーションを加えて話題を呼んでいるが、来る二十六日には目下来日中のトリオロスパンチヨスが特別出演することになった。

トリオロスパンチヨスは、昨年来日して大好評を博し、日本にラテンブームをまき起した世界的なボーカルトリオで、南国土佐をあとにして"サクラサクラ"や、また数々のメキシコ民謡で多くのファンを獲得している。当日は他の番組の吹込みをキャンセルしてピアスナインショーに特別出演するもの。

また正月二日の放送には"おめでとう一九六一年"と題して、東京放送のマンモスタジオに六一年型外国自動車十数台を勢揃いさせ一大ページェントを展開する。

なお、引続き新春早々来日を予定されているファンキージャズの"アートブレーキとジャズメツセンジャーズ"(映画、墓にツバをかける、の音楽)モダンジャズの正統派"モダンジャズクアルテット"(大運河のテーマ)や黒人のボーカルグループ"デルタリズムボーイズ"もピアスナインショーのゲストとして続々登場する。

東京都立産業会館催し物案内(一月)―カッコ内主催者―9日洋品見本市展示会(中央会協同組合)12―13日一九六一年春夏商品展示会(内外編物)17―19日ロンド春物新作展示会(ロンド商会)春の靴下展示会(飯田メリヤス)24―25日ビニール新製品展示会(東京ビニール商業協同組合)27―28日東京ブラウス春の新作発表会(戸賀崎繁男商店)27―28日ツバメコート一九六一年春季新作発表展示会(山内洋行)

大阪服装雑貨卸総合大見本市（来年二月廿四日）

大阪市・大阪服装雑貨卸連合会共催恒例の第十回「大阪服装雑貨卸総合大見本市」は、来年二月二十四、五日の両日、午前九時から午後五時まで東区国際見本市会館を第一会場、参加商社各店舗を第二会場として開催される。例年この見本市には、大阪の有名服装雑貨卸約四十数社が参加、期間中優良商品コンクールを行なつて各社商品の優秀性を競い、品質意匠の向上をはかつて大阪雑貨の優秀品を展示、顧客の仕入れの指針とすることをねらいとして行なわれている。なお、当日は来場者に対するサービスとして、

①案内状持参者におみやげを贈呈する。②売上額の歩金（1%）をもつて、来会者に旅費として贈呈する。

ただし壹万円を単位として千円毎に補助券を作成し、前もつて富士銀行出張所（会場内）で購入のうえ、取引のあつた来会者に進呈する。③商店の経営相談室を設け、経営全般について専門家が相談に応ずる。④会場内に銀行出張所を設置、旅費の贈呈、送金、両替その他金融の相談に應ずることなど盛り沢山なサービスを行うことになつている。

大洋パール・黒須美本舗で新春から普及化

シワクリーム、シワバックのクロスビー本舗株式会社黒須美（社長大島健一氏）では、大洋漁業株式会社と提携、大洋漁業が長崎県で養殖している真珠の発売元を引受け、大洋パールとして真珠の大衆普及化を目指して新春から大々的に宣伝発売することになつた。

大島氏の構想は養殖真珠の特産国でありながら日本国内では真珠が普及していない。これを化粧品屋のセンスで宣伝、大衆に普及し、大衆の買い易い価格で化粧品小売店で販売しようという計画である。最初は新デザインの銀台指環を各サイズ合せて三十個セットとし化粧品店に置く。小売店は限定して制度的契約店としてマスコミ宣伝によつて大洋パールを御木本パールに匹敵する有名品とする。

小売一個一八〇〇円から二〇〇〇円程度の見込み。第一回は指環に限定するが、以後、ブローチ、ネックレス、イヤリング等を順次加盟店に提供してゆく計画である。

花王石鹼七十年史・刊行

花王石鹼発売七〇周年、創業七三周年の祝典を行つた花王石鹼株式会社では記念事業として「花王石鹼七十年史」の編纂を行つていたが、見事に完成、関係方面に贈呈された。同社では昭和十五年に「五十年史」を上梓しているのが、七十年史は序編（回顧篇）、第一編（戦時篇）、第二編（戦後篇）、第三編（現況篇）に分けて、五十年史以後の最近二〇年について詳述している。小林良正、岩崎邦太郎両氏の労作で、戦後の破壊から復興合併、現在の隆盛に至るまでの花王の苦斗史であり、豊富な内外の資料によつて油脂工業の全貌をもうかがえる貴重な文献となつている。B5版六七六頁の大冊である。凸版印刷株式会社印行

日本粧業速報

日刊但し毎週土・日・祝祭日休刊 昭和34年10月27日第三種郵便物認可 定価 1ヵ月 1,000円 6ヵ月 5,200円 (送料共)

発行所

日本粧業会出版部

東京 中央区日本橋馬喰町 3-3

電話 兜町 079146(代表) -9番

大阪 東区内本町橋詰町30番地

本町橋ビル 電話 東001568番

編集印刷発行人 竹内 孝

昭和三十五年十二月二十六日(月曜日)第二九二号

全卸連、同友会へ質問書

外国品保証金についての申入れに対し

化粧品同友会の決議による外国化粧品契約保証金について申入れを受けた全卸連では、大山理事長、渡辺専務理事が協議の結果、全卸連傘下の全国組合にこの本舗側申入れを伝達するに当り、本舗側の真意を更らに詳しく承知したいとして翌廿四日直ちに左の問合せ文書を同友会に提出した。

昭和三十五年十二月二十四日 全卸連第五五号

全国化粧品卸商団体連合会

会長 大山 勇次郎

化粧品同友会

東京会幹事長 中野 武雄殿

近畿会幹事長 田代 竹司殿

外国化粧品取引契約保証金の件

拝復 十二月二十三日付首題御書面拝誦、御趣意はそのまま全卸業者に伝達致しますが、商取引は自由でありますので個々の卸業者がその自由意志で行うことに就いて、全卸連として果してどの程度に注意とか忠告が可能であるかが実は疑問に思っております。

御書面の趣意を以つてしても、卸業者は現状に於いて国産一般化粧品品の取扱いのみで企業が安定するものであるという可能性も確信を持ち得ないのではないのでしょうか。また一面にはメーカー自身に於いて外国業者との提携合併などの事例もあり得るかも存ぜられ既に過去に於いても何か外国品が国産化粧品よりも優れているかの印象を与える宣伝などもあつたように見受けられます。

突然御書面を頂き然も同友会として全卸連に対する第一号文書のことでもあり、御申入れの趣意の周知を図るために「徹底した対策を取るべきもの」との具体的な方策につき御教示を賜わり度いと存じます。また、それが全卸連の規約の範囲内で可能であるならば出来るだけ御趣意に添い度いと存じます。

要するに単に御申入れの伝達に止まらず、進んで協力致すためにもつと詳細の御意向を承わり度いと存じます。

敬具

同友会からの正式申入れ全文

東西化粧品同友会では外国化粧品取扱いに関し、全国の間屋が契約保証金を収めても取扱いに依じている現状を遺憾とし、既報のように東西打合せを行つていたが、廿三日正式に全卸連に対して次の申入れを行つた。

拝啓 年内も余日少く御多用の御事と存じます。毎々業界の健全な発展の為格別の御尽力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、貿易自由化による外国商品進出の結果として、卸業者に対し多額の取引契約保証金が要求されています。

これは、ひとり卸業界から直接に吸い上げられるばかりでなく、直接間接メーカーにも重大な悪影響を及ぼすものです。そこで、卸業界は一切そのような要求に応じないという徹底した対策を取るべきものと思えます。

化粧品同友会の決議により右の通り申入れますから、何卒貴会員各位にお伝え下され度く此段御願ひ致します。

敬具

昭和三十五年十二月二十三日

化粧品同友会東京会

幹事長 中野武雄

化粧品同友会近畿会

幹事長 田代竹司

全国化粧品卸商団体連合会

理事長 大山勇次 郎殿

立案中の零細企業対策に新施策

中小企業庁、企業努力を重視して積極援助

中小企業庁では、これまで諸種の零細企業対策を立案、実施してきたが、過当競争に悩む業界を救う方策としては、抜本的な対策を講じ得なかつたため、新年度からは新たな角度からの施策を考えるものとみられている。

例えば、これまではとにかく「救う」ということに重点をおいてその対策を考慮したのに反し、企業努力を行ない得ない零細企業は「脱落しても止むを得ない」とする考え方に立つての施策を立案するなどである。

もち論、この場合、止むを得ないとする態度も、始めから自然淘汰現象を喜ぶというのではなく「企業努力」をしさえすれば積極的に救助の手をさしのべるという前向きな考え方に基くものであり、農業政策における「脱農論」と同様「脱商論」とでも呼ぶべき立場である。すなわち、ある程度の競争状態にあつて、一定レベルの競争力を維持し得ない、または維持する努力をしない零細企業には援助の手をさしのべないが、これをする企業には積極的にこれを援助しようという、中小企業政策における一種の天才教育ともいえるべきもの。

当局では、もし出来ればこれを大々的に中小企業対策のスローガンとして掲げ、当初はそれによつて、とかく眠りがちの零細企業に活を与えようとする腹づもりのようである。

業界連合新年会参加者二百名を超越

東京化粧品工業会、東日本歯磨工業会、東京化粧品歯磨卸組合、日本粧業会主催の業界連合新年会は新春一月六日(金)午後四時半から新橋第一ホテル新館で開かれるが、参加申込者は廿四日現在、本舗一二〇名、問屋二三名、香料原料八〇名、来賓、業界紙六〇余名で三〇〇名を突破する盛況が予想される。

厚生省製薬課長、東京都薬務課長更迭

▼厚生省薬務局製薬課長喜谷市郎右衛門氏は十六日付で退官、後任は薬事課長補佐、厚生技官平瀬整爾氏が昇任した。喜谷氏は中外製薬に入社。▼東京都薬務部薬務課長海老原政治氏(自宅江戸川区小岩町二ノ三一一三)は十一月末日付停年退職、十二月一日から薬務課長として福田正治氏が新任した。

欧米の石油化学工業、非常な進歩

花王石鹼丸田常務、記者懇談会で報告

花王石鹼株式会社では、廿三日午後五時、馬喰町・伊勢重に業界各紙を招き、記者懇談会を催した。本舗側丸田常務、豊田販売部長、桐畑次長、山形宣伝部長、秋元課長各氏出席。席上丸田常務は、日本生産性本部の化学工業研究及開発機構問題調査団団員として二カ月にわたり欧米各国を視察、さらに一カ月単独で各国を視察した印象を次の通り語った。

丸田常務の語 有機化学工業の資源が、従来のコールタールに変わり殆んど石油から供給されているので、欧米各国とも石油化学工業の進歩にはめざましいものがあり、製造方法装置、工程なども非常な変化を来している。各国とも、例えばイタリーならモンテカターニ社、ドイツのヒルス社といったように集中化されているが、わが国の場合は、各社が勝手に外国の技術設備を導入して勝手にやっている。このような状態では研究、開発ともにダブっており、ムダが多く、わが国の石油化学工業の基礎はいつまでたつても確立しない。電機、造船、鉄鋼の三業界には曙光が見えているが、化学工業は外国の技術導入にのみ専念している現情である。お互いが競争会社のことばかり考え、オリヂナリテイがない。アイデアを尊重し、自分のペースに合せた方向に進まねば、わが国の化学工業はやがて行き詰りに来るものと思う。そのためには、大学の教育の在り方、会社の在り方を根本的に考えなおさねばならないのではないかと思う。

「ゴールドサンスター・シオノギ」を発売

【大阪発】サンスター歯磨本舗では、去る廿三日午後三時、関係業界紙十三社を本社会議室に招き新製品「ゴールドサンスターシオノギ」の発売会を行った。

新製品ゴールドサンスターは、日本で最初の試みとしてビクミンCを配合、基剤に磷酸カルシウムを使用している。由来ビタミンCの安定配合は技術的に難点があつたが、三年に及ぶ本舗研究陣の努力でついに完成、貿易自由化に対処して発売したものの。又、磷酸カルシウムは中性でPH、一種独特の味を有し、感じのよい味、後味の爽快さ、口あたりのよさがある。磷酸カルシウムは外国では基材に使用しているが、日本では價格的になやみのあつたものをサンスターは解決している。小林研究部長の説明によると「とにかく一週間使用して頂けば従来の歯磨との違いは出て来る。これは歯磨の王者としてゴールドと名づけたもの」との言葉のように、本舗が自信をもつて発表したもの。

愛用者に使用すため、現品に五十〇サンスターハブラシを添付、という思い切つた方法をとっている。九〇G一〇〇円〇(建値は従来のサンスター百丸と同一)発売は新春初旬

全卸連常任理事会・二月中旬名古屋で開く

全卸連蛭子副理事長は廿二日正午大山商店に大山理事長を訪問、渡辺専務理事を交えて月例の全卸連幹部会を開いた。席上、同友会からの十八項目にわたる回答、外国品に対する問屋の契約保証金の問題、返品の全面廃止問題等について意見の交換を行ったが、返品問題については本舗側の意見に同調する態度をとることになった。尚、二月に予定されている全卸連常任理事会は二月十五、六日頃、名古屋で開催することに決定した。

岩手県石鹼日用品雑貨組合近く設立

来春発足を予定される全国石鹼卸組合連合会の組織化に呼応して、各地に石鹼卸組合設立の気運が高まりつつあるが、岩手県では盛岡市藤野屋本店(野村收氏)熊長本店(熊谷昭三氏)が発起人となり準備をすすめていたが、十二月廿五日花巻温泉松雲閣で岩手県石鹼日用品雑貨卸組合(仮称)の設立委員会を開催、左の設立委員十氏が集つて、趣意書、規約、活動目的、事業計画案を決定、広く全県下卸商によびかけることになった。委員つぎの十氏。

(一ノ関) 佐萬商店、浅香商店、(水沢) 千葉直商店、(北上) 鈴畔商店、(花巻) 浅野商店、(盛岡) 熊長本店、キリキン商店、兼平商店、坂本屋商店、藤野屋本店。

資生堂エゼントストア推進会日程決る

資生堂恒例の昭和三十六年度エゼントストア推進会は左のスケジュールで二月六日から三日間、京都、熱海、大船で盛大に開催されることに決定した。今年は婦人大会で全国のチエーンの御婦人たち千数百名が参集する。

第一日(二月六日) 〓月〓京都岡崎の京都會館に集合、午後三時から資生堂エゼントストア推進会開会、午後六時半から旅館で清宴一泊。

第二日(二月七日) 〓火〓午前十時京都発、貸切列車で熱海へ。熱海旅館で懇親会を開き一泊。

第三日(二月八日) 〓水〓午前十一時熱海発、大船工場を見学、午後解散。

カネボウ化粧品ニュース(第九七号)恒例の業界のうごきをトップに、伊藤陽三氏の店舗自己診断講座は「購買心理と色彩について」、リレーレターは茨城・みづほ化粧品店から三重県へ、繁昌店訪問は長野・太田商店、カネボウ十大ニュースなど。

速報納刊 『日本粧業速報』は、年内は廿六日付で納刊とし、新春は九日付から発刊致します。